

現場説明書

工事名 国立青少年教育振興機構

国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事

国立青少年教育振興機構財務部施設管理課			
課長	課長補佐	施設管理課	担当

- 1 工事名 国立青少年教育振興機構
国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事
- 2 工事場所 東京都渋谷区代々木神園町3-1（国立オリンピック記念青少年総合センター構内）
- 3 完成期限 令和5年3月31日（金曜日）

4 一般事項

現場説明書の適用方法

- (1) ・印で始まる事項については、○印を付した事項のみ適用する。
- (2) 文中及び表中の各欄に数字、文字、記号等を記入する事項については記入してある事項のみ適用する。
- (3) ——印又は×印で抹消した事項は全て適用しない。

5 施工に関する事項

(1) 工事用地

範囲は監督職員と協議の上決定し、使用にあたっては「工事用地使用許可願」を監督職員に提出して、発注者等の承諾を得ること。ただし、工事用地の借料は無償とする。

(2) 仮設物の設置等

① 仮設建物等

仮設建物等を設置するときは、「仮設物設置許可願」を監督職員に提出して発注者等の承諾を得ること。

② 障害物の撤去又は移設

障害物の撤去又は移設をするときは、監督職員の指示により行うこと。

③ 仮囲い等

仮囲い等を設けるときは、別図の位置に、図示の種類によること。

④ 監督職員事務所

・設ける（ 号） 設けない

号	1	2	3	4	5	6
規模 (m ²)	10内外	20内外	35内外	65内外	100内外	

⑤ 仮設物の維持管理等

仮設物は、施工、監督及び検査に便利かつ安全な材料構造でかつ関係法規に準拠して設置するものとし、常に維持保全に注意すること。

⑥ 墜落制止用器具の着用について

労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）による墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具、胴ベルト型墜落制止用器具及びランヤード等）とする。

⑦ その他

- a) 工事期間中、近隣住民等第三者には、十分注意を払うこと。
- b) 既存施設や道路等を汚損もしくは破損したときは、速やかに監督職員と協議の上原状に復するものとする。
- c) 撤去工事における騒音、塵埃等には十分注意し、必要に応じて養生等の処置を講ずること。
- d) 工事車両等の運行にあたっては、安全対策について、監督職員と十分協議の上事故防止に努める。

(3) 工事用電力等

- ① 工事用電力、電話、給水、排水等は受注者において手続きの上設置し、その費用及び使用料は受注者の負担とする。
- ② 工事用電力
 - ・ 電力会社と協議の上引き込む
 - 構内より分岐できる
- ③ 工事用電話
 - ・ 構外より引込む。
 - 携帯電話にて対応する
- ④ 工事用給水
 - ・ 構外より引込む。 ○ 構内より分岐できる。 ・ さく井する。 ・
- ⑤ 工事用電力、電話、給水の引き込み位置は別図により、排水は別図又は監督職員の指示による。
- ⑥ 工事に際して、学内の上水道、下水道施設を使用するときは「上(下)水道使用願」を監督職員に提出して、発注者等の承諾を得ること。
- ⑦ その他
工事用電力、工事用給水を構内より分岐する場合は、受注者の負担において電力量計、量水器を設置し、料金は国立オリンピック記念青少年総合センターへ納入する。

(4) 工事写真等

① 工事写真等

工事写真等は、文部科学省が定めた「工事写真撮影要領」により撮影し、次表のものを提出すること。

区 分	大 き さ	種 類	組
敷地状況写真	サービス判	カラー	1組
工 事 写 真	サービス判	カ ラ ー	1 組
完 成 写 真	サービス判	カラー	1組

※ 完成写真はファイルし、表紙に工事名、工期を記入し、撮影方向等を明示した配置図、平面図を添付すること。

② その他

質疑回答書、現場説明書、特記仕様書及び設計図（発注図）のA3版2つ折り製本を3部提出すること。

(5) その他

鍵は、各組（一組は同一鍵3本）毎に鍵札（アクリル製）を付け、キープラン及び鍵リストを添えて鍵箱（鍵掛け付き）に納めて提出すること。

6 契約に関する事項

(1) 独立行政法人国立青少年教育振興機構工事請負契約基準（以下、「基準」という。）の運用

① 基準第3の規定による、

工事費内訳明細書 { ○ 提出する。
・ 提出しない。

工 程 表

- 提出する。
- ・ 提出しない。

- ② ~~基準第25第1項の規定により請負代金額の変更を請求する場合は、発注者又は受注者から請求のあった日から起算して、残工事の工期が2月以上ある場合とする。~~
- ③ ~~基準第25第2項の残工事代金額を算出する根拠となる残工事量を確認する場合において、工事の工程が受注者の責により遅延していると認められる場合は遅延していると認められる工事量を残工事量に含めないものとする。~~
- ④ 基準第29第4項にいう「請負代金額」とは、損害を負担する時点における請負代金額をいう。
- ⑤ 天災、その他不可抗力による1回の損害合計額が前項にいう請負代金額の1000分の5の額（この額が20万円を越えるときは20万円）に満たないものは損害合計額とみなさないものとする。
- (2) 契約の保証について
- 落札者は、工事請負契約書案の提出とともに、次の①から⑦のいずれかの書類を提出しなければならない。
- ① 契約保証金として納付するものが、現金の場合は、保管金領収証書及び契約保証金納付書
- ア 保管金領収証書は、三菱UFJ銀行渋谷支店に契約保証金の金額に相当する金額の現金を払い込んで交付を受けること。
- イ 保管金領収証書の宛名の欄には、独立行政法人国立青少年教育振興機構 出納責任者 山川 寿典と記載するように申し込むこと。
- ウ 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。
- エ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、契約保証金は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- オ 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに保管金払渡請求書を提出すること。
- ② 契約保証金の納付に代わる担保が、国債（国債に関する法律の規定により登録された国債を除く）、政府の保証のある債券、銀行、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫又は全国を地区とする信用金庫連合会の発行する債券、日本国有鉄道改革法（昭和61年法律第87号）附則第2項の規定による廃止前の日本国有鉄道法（昭和23年法律第256号）第1条の規定により設立された日本国有鉄道及び日本電信電話株式会社等に関する法律（昭和59年法律第85号）附則第4条第1項の規定による解散前の日本電信電話公社が発行した債券で政府の保証のある債券以外のもの、地方債及び独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める社債の場合は、政府保管有価証券払込済通知書及び契約保証金納付書
- ア 政府保管有価証券払込済通知書は、三菱UFJ銀行渋谷支店に契約保証金の金額に相当する金額の当該有価証券を払い込んで、交付を受けること。
- イ 政府保管有価証券払込済通知書の宛名の欄には、独立行政法人国立青少年教育振興機構 出納責任者 山川 寿典と記載するように申し込むこと。
- ウ 請負金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。
- エ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、保管有価証券は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

- オ 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに政府保管有価証券払渡請求書を提出すること。
- ③ 契約保証金の納付に代わる担保が、銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関が振り出し又は支払を保証した小切手、銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関が引き受け又は保証若しくは裏書をした手形である場合は、当該有価証券及び契約保証金納付書
- ア 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。
- イ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、当該有価証券は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- ウ 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに政府保管有価証券払渡請求書を提出すること。
- ④ 契約保証金の納付に代わる担保が、銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関に対する定期預金債権の場合は、当該債権に係る証書及び当該債権に係る債務者である銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関の承諾を証する確定日付のある書面及び契約保証金納付書
- ア 当該債権に質権を設定し提出すること。
- イ 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。
- ウ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、当該債権は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- エ 受注者は、工事完成後、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**から当該債権に係る証書及び当該債権に係る債務者である銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関の承諾を証する確定日付のある書面の返還を受けるものとする。
- ⑤ 債務不履行による損害金の支払を保証する金融機関等の保証に係る保証書及び契約保証金納付書
- ア 債務不履行による損害金の支払の保証ができる者は、出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律（昭和29年法律第195号）第3条に規定する金融機関である銀行、信託会社、保険会社、信用金庫、信用金庫連合会、労働金庫、労働金庫連合会、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、株式会社日本政策投資銀行並びに信用協同組合及び農業協同組合、水産業協同組合その他の貯金の受入れを行う組合（以下「銀行等」という。）又は公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社（以下「金融機関等」と総称する。）とする。
- イ 保証書の宛名の欄には、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**と記載するように申し込むこと。
- ウ 保証債務の内容は、工事請負契約書に基づく債務の不履行による損害金の支払いであること。
- エ 保証書上の保証に係る工事の工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。
- オ 保証金額は、契約保証金の金額以上とすること。
- カ 保証期間は、工期を含むものとする。
- キ 保証債務履行請求の有効期間は、保証期間経過後6カ月以上確保されるものとする。
- ク 請負代金額の変更又は工期の変更等により保証金額又は保証期間を変更する場合等の

取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。

ケ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、金融機関等から支払われた保証金は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が保証金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

コ 受注者は、銀行等が保証した場合にあっては、工事完成后、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**から保証書（変更契約書を含む。）の返還を受け、銀行等に返還すること。

⑥ 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約に係る証券

ア 履行保証保険とは、保険会社が債務不履行時に保険金を支払うことを約する保険である。

イ 履行保証保険は、定額てん補方式を申し込むこと。

ウ 保険証券の宛名の欄には、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**と記載するように申し込むこと。

エ 証券上の契約の内容としての工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

オ 保険金額は、請負代金額の10分の1の金額以上とする。

カ 保険期間は、工期を含むものとする。

キ 請負代金額の変更により保険金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。

ク 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、保険会社から支払われた保険金は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が保険金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

⑦ 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証に係る証券

ア 公共工事履行保証証券とは、保険会社が保証金額を限度として債務の履行を保証する保証である。

イ 公共工事履行保証証券の宛名の欄には、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**と記載するように申し込むこと。

ウ 証券上の主契約の内容としての工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

エ 保証金額は、請負代金額の10分の1の金額以上とする。

オ 保証期間は、工期を含むものとする。

カ 請負代金額の変更又は工期の変更等により保証金額又は保証期間を変更する場合等の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。

キ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、保険会社から支払われた保証金は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が保証金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

(3) 工事請負代金債権の債権譲渡

この工事の受注者は、下請セーフティーネット債務保証事業又は地域建築業経営強化融資制度のいずれかに係る融資を受けることを目的として、工事請負代金債権の債権譲渡を申し出ることができるものとする。

(4) 下請契約の締結

受注者は、下請負人を使用する場合は、「建設工事標準下請契約約款」（昭和52年4月26日中央建設業審議会決定）に準拠した適切な下請契約を締結すること。また、「建設業法令遵守ガイドライン（第5版）-元請負人と下請負人の関係に係る留意点-」（平成29年3月国土交通省土地・建設産業局建設業課）により適切な取引をすること。

(5) 建設産業における生産システム合理化指針の遵守等について

工事の適正かつ円滑な施工を確保するため、「建設産業における生産システム合理化指針について」（平成3年2月5日付け建設省経構発第2号の3建設省建設経済局長通知）において明確にされている総合・専門工事業者の役割に応じた責任を的確に果たすとともに、適正な契約の締結、適正な施工体制の確立、建設労働者の雇用条件等の改善等に努めること。また、下請代金の支払については発注者から受取った前払金の下請建設業者に対する均てん、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等その適正化について特段の配慮をすること。

(6) 監督職員の権限

基準第9第2項第1号から第3号に示す範囲とする。

(7) 請負代金の支払

請負代金（前払金及び~~中間前払金~~を含む）は、受注者からの適法な支払請求書に応じて独立行政法人国立青少年教育振興機構財務部財務課から2回以内に支払うものとする。

(8) 請負代金の前払い

公共工事の前払金保証事業会社と保険契約を締結し、当該保証証書を添えて工事請負代金額の「10分の4」以内の額の前払金を請求することが出来る。~~また、前払金の支払を受けした後、公共工事の前払金保証事業会社と保険契約を締結し、当該保証証書を添えて工事請負代金額の「10分の2」以内の額の中間前払金を請求することができる。~~

(9) 工事関係保険の締結

この工事の受注者は、速やかに、次の付保条件により、組立保険契約（共済その他これに準じる機能を有するものを含む。）締結すること。

① 保険対象

工事請負契約の対象となっている工事全体とすること。

② 保険契約者

受注者とすること。

③ 被保険者

発注者並びに受注者及びそのすべての下請負人（リース仮設材を使用する場合には、リース業者を含む。）とすること。

④ 保険金額

請負代金額と同額とすること。ただし、支給材料又は貸与品の価額が算入されていないときはその新調達価額を加算し、保険の目的に含まれない工事の費用（解体撤去工事費、用地費、補償費等をいう。）が算入されているときはその金額を控除すること。

⑤ 保険金支払額の控除額（免責額）

請負代金額の1000分の5の額（この額が20万円を超えるときは20万円）未満とすること。

⑥ 保険金請求者

受注者とすること。

⑦ 保険期間

工事着手の日から工事目的物の完成引渡しの日までの期間とすること。

⑧ 特約条項

ア 同一発注者による同一工事場内における分離発注工事の隣接工区受注者相互間の求償権不行使特約を付帯すること。

~~イ 水災危険担保特約を付帯すること。~~

ウ 次の付保条件により、損害賠償責任担保特約を付帯（請負業者賠償責任保険その他これに準じる機能を有するものを付保することを含む。）すること。

（ア）対人賠償保険金額は、1名につき1億円以上かつ1事故につき10億円以上とすること。

（イ）対物賠償保険金額は、1事故につき1億円以上とすること。

（ウ）発注者受注者相互間の交差責任担保特約を付帯すること。

（エ）分離発注工事の隣接工区に対する賠償責任担保特約を付帯すること。

⑨ その他

ア ここで示す付保条件は、工事関係保険として最低限必要と思われる付保条件であり、受注者が受注者の判断でこれ以上の付保条件で工事関係保険を付保することを妨げるものでない。ただし、当該付保条件についても発注者が指示したものとみなす。

~~イ 建物の建築工事の受注者は、分離発注される当該建物の付帯設備工事の受注者と協議の上、建築工事の受注者が保険契約者となり、付帯設備工事の受注者を被保険者に加え、一括して建設工事保険契約を締結することも可能である。~~

ウ 受注者が工事関係保険契約を締結したときは、遅滞なく、その保険証券を発注者に提示すること。ただし、総括契約方式による付保の場合は、保険会社の引受証明を発注者に提示すること。

エ 工事関係保険契約締結後に設計変更等により工事期間又は請負代金額に変更を生じた場合などには、速やかに、付保条件について変更の手続をとること。

7 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置について

- (1) 独立行政法人国立青少年教育振興機構が発注する建設工事（以下「発注工事」という）において、暴力団員、暴力団員準構成員又は暴力団関係業者（以下「暴力団員等」という）による不当要求又は工事妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合には、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) (1)により警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。
- (3) 発注工事において、暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合には、発注者と協議を行うこと。

8 その他

(1) 工事実績情報サービス（CORINS）への登録

この工事の受注者は、工事契約内容及び施工内容について契約締結後10日以内に、登録内容に変更があったときは登録内容に変更が生じた日から10日以内に、完成引渡しについて完成引渡し後10日以内にそれぞれの情報を財団法人日本建設情報総合センターの工事実績情報サービス（CORINS）への登録すること。

(2) 公共事業労務費調査への協力

毎年定期的実施される公共事業労務費調査への協力を依頼することがあるので、労働基準法第108条による賃金台帳を整備しておくこと。

なお、賃金台帳の整備にあたっては、全国建設業協会刊「建設現場の賃金管理の手引き」によること。

(3) 建設業退職金共済制度について

- ① 建設業退職金共済組合に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。
- ② 「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。
- ③ 掛金収納書（発注者用）を工事請負契約締結後原則1ヶ月以内（電子申請方式による場合にあっては、工事請負契約締結後原則40日以内）に、発注者に提出すること。

~~(4) 工事成績評定について~~

~~この工事は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」（平成12年法律第127号）及び「公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針」（令和元年10月18日閣議決定）に基づき、文部科学省が定めた工事成績評定要領（平成20年1月17日付け19文科施第370号）による工事成績評定の対象工事である。~~

~~(5) ワンデーレスポンスの実施について~~

~~本工事はワンデーレスポンスの実施対象工事である。~~

- ④ ~~ワンデーレスポンスとは、発注者からの質問、協議に対して、発注者は、基本的に「その日のうちに」回答するよう対応することである。なお、即日回答が困難な場合に、いつま~~

~~でに回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうちに」することを含むものとする。~~

~~② 受注者は、実施工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議を行うこと。~~

~~③ 受注者は、工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。~~

(6) 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

① 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員と協議の上定める。

② 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

(7) 現場代理人の工事現場における常駐の緩和について

① 基準第10第3項に規定する現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないとは、以下のものとする。

ア 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間。）。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員と協議の上、定める。

イ 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続き、後片付け等のみが残っている期間。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、発注者に通知した日とする。

ウ 工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間。

エ 工事現場において作業等が行われていない期間。

② 基準第10第3項に規定する発注者との連絡体制が確保されるとは、発注者又は監督職員と携帯電話等で常に連絡が取られること、かつ、発注者又は監督職員が求めたときは、工事現場に速やかに向かう等の対応が取られることとする。

③ その他請負契約の締結後、監督職員と協議の上、現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間を定める。

(8) 建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者及び監理技術者補佐の工事における取扱いについて

本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「特例監理技術者」という。）の配置を認めない。

~~④ 本工事において、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「特定監理技術者」という。）の配置を行う場合は以下のア～ウの要件を全て満たさなければならない。~~

~~ア 建設業法第26条第3項ただし書による監理技術者の職務を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）を専任で配置すること。~~

~~イ 監理技術者補佐は、一級施工管理技士補又は一級施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定品目は、特例監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。~~

~~ウ 監理技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。~~

~~エ 同一の特定監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含ま同時に2件までとする。（ただし、同一あるいは別々の発注者が、同一の建設業者と締結する契約工期の重複する複数の請負契約に係る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工作物等には一体性が認められるもの（当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される~~

~~場合に限る)については、これら複数の工事を一の工事とみなす)~~

~~オ 特例監理技術者が兼務できる工事は〇〇地域内(例:〇〇市、〇〇市及び〇〇町)の工事でなければならない。~~

~~カ 特例監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立合等の職務を適正に遂行しなければならない。~~

~~キ 特例監理技術者と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。~~

~~ク 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。~~

~~② 本工事の監理技術者が特例監理技術者として兼務する事となる場合、前項ア〜クの事項について確認できる書類を提出すること。~~

~~③ 本工事において、特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORINS)への登録を行うこと。~~

~~(9) 特別重点調査を受けた者との契約について~~

~~「低入札価格調査対象工事に係る特別重点調査の試行について」(平成21年3月31日大臣官房文教施設企画部長通知)に基づく特別重点調査を受けた者との契約については、その契約の保証については請負代金の10分の3以上とし、前払金の割合については、請負代金額の10分の2以内とする。ただし、工事が進捗した場合の中間前払金及び部分払の請求を妨げるものではない。~~

(10) 引渡し後点検について

受注者は、完成引渡し後1年経過を目途に、施設の不具合の有無等について点検を行うものとする。

(11) 設計図書の取扱い

本工事の設計図書の取扱いは以下によるものとする。

- ① 図書の取扱い、保管は、善良なる管理者の注意義務を負うことに同意すること。
- ② 目的以外の使用は禁止とすること。
- ③ 図書を複写する場合、その部数は必要最低限とし、複写した図書は用済み後責任を持って確実に処分すること。

(12) デジタル工事写真の小黑板情報電子化について

デジタル工事写真の小黑板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黑板の記載情報の電子的記入及び工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

本工事で受注者がデジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得た上でデジタル工事写真の小黑板情報電子化対象工事(以下、「対象工事」という。)とすることができる。対象工事では、以下の①から③の全てを実施することとする。

なお、本項に規定していない事項は「工事写真撮影要領(文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部参事官)」に準ずる。

① 必要な機器・ソフトウェア等の導入

受注者は、デジタル工事写真の小黑板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「使用機器」という。)については、「工事写真撮影要領(文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部参事官)」の「2.1.2 形状、寸法、仕様等の確認方法2.」に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認機能(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL

「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に、対象工事での使用機器について提示するものとする。

② デジタル工事写真における小黑板情報の電子的記入

受注者は、使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黑板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黑板情報の電子的記入を行う項目は、「工事写真

撮影要領（文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部参事官）」の「2.1.2形状、寸法、仕様等の確認方法 2.」による。

なお、対象工事において、「小黑板情報電子化」と「小黑板を被写体に添えての撮影（従来の方法）」を併用することは差し支えない（例えば、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、使用機器の利用が困難な工種が想定される）。

③ 小黑板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、②に示す小黑板情報の電子的記入を行った写真（以下、「小黑板情報電子化写真」という。）を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。なお納品時に、受注者はURL (http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黑板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

【本図面は概要図です】
 全ての図面は、持参頂く未使用のCD-Rと引換えにて、PDFデータコピー済CD-Rをご提示致します。
 ケースは持参願います。
 引換えは、国立青少年教育振興機構 財務部施設管理課にて行います。

国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事

図面番号	図面名称	縮尺(A1)	図面番号	図面名称	縮尺(A1)
E-01	表紙・図面リスト	N S	E-32	受変電設備 単線結線図 (改修)	N S
特-01	特記仕様書 (1)	N S	E-33	受変電設備 姿図・ブロックスケルトン (改修)	1/30
特-02	特記仕様書 (2)	N S	E-34	受変電設備 電気室 配線図 (改修)	1/60
E-02	工事区分表	N S	E-35	誘導支援設備 (トイレ呼出) 1階配線図	1/200
E-03	配置図・案内図	1/1000	E-36	誘導支援設備 (トイレ呼出) 2階配線図	1/200
E-04	電灯設備 (電灯分岐) 器具リスト	N S	E-37	誘導支援設備 (トイレ呼出) 3階配線図	1/200
E-05	電灯設備 (電灯分岐) 照明器具姿図	N S	E-38	誘導支援設備 (トイレ呼出) 4階配線図	1/200
E-06	電灯設備 (電灯分岐) 1階配線図	1/200	E-39	誘導支援設備 (トイレ呼出) 5階配線図	1/200
E-07	電灯設備 (電灯分岐) 3階配線図	1/200	E-40	誘導支援設備 (トイレ呼出) 守衛室 配線図・機器姿図	1/200
E-08	電灯設備 (電灯分岐) 4階配線図	1/200	E-41	3階研究室 電灯設備 配線図	1/100
E-09	電灯設備 (電灯分岐) 5階配線図	1/200	E-42	3階研究室 通信・火災報知設備 改修図	1/100
E-10	電灯設備 (防災照明) 照明器具姿図	N S	E-43	4階研究室 電灯設備 配線図	1/100
E-11	電灯設備 (防災照明) B1階配線図	1/200	E-44	4階研究室 通信・火災報知設備 改修図	1/100
E-12	電灯設備 (防災照明) 1階配線図	1/200	E-45	5階スマートインフィルスぺース 電灯設備 配線図	1/100
E-13	電灯設備 (防災照明) 2階配線図	1/200	E-46	5階スマートインフィルスぺース 通信・火災報知設備 改修図	1/100
E-14	電灯設備 (防災照明) 3階配線図	1/200	E-47	構内通信線路図	1/400
E-15	電灯設備 (防災照明) 4階配線図	1/200			
E-16	電灯設備 (防災照明) 5階配線図	1/200			
E-17	電灯設備 (防災照明) 6階配線図	1/200			
E-18	電灯設備 (コンセント分岐・換気電源) 1階配線図	1/200			
E-19	電灯設備 (コンセント分岐) 2階配線図	1/200			
E-20	電灯設備 (換気電源) 3階配線図	1/200			
E-21	電灯設備 (換気電源) 4階配線図	1/200			
E-22	電灯設備 (換気電源) 5階配線図	1/200			
E-23	動力設備 (動力幹線・動力分岐) 1階配線図	1/200			
E-24	動力設備 (動力幹線・動力分岐) 2階配線図	1/200			
E-25	動力設備 (動力幹線・動力分岐) 3階配線図	1/200			
E-26	動力設備 (動力幹線・動力分岐) 4階配線図	1/200			
E-27	動力設備 (動力幹線・動力分岐) 5階配線図	1/200			
E-28	動力設備 (動力幹線・動力分岐) 6階配線図	1/200			
E-29	動力制御盤結線図 (改修) (1)	N S			
E-30	動力制御盤結線図 (改修) (2)	N S			
E-31	動力制御盤結線図 (改修) (3)	N S			

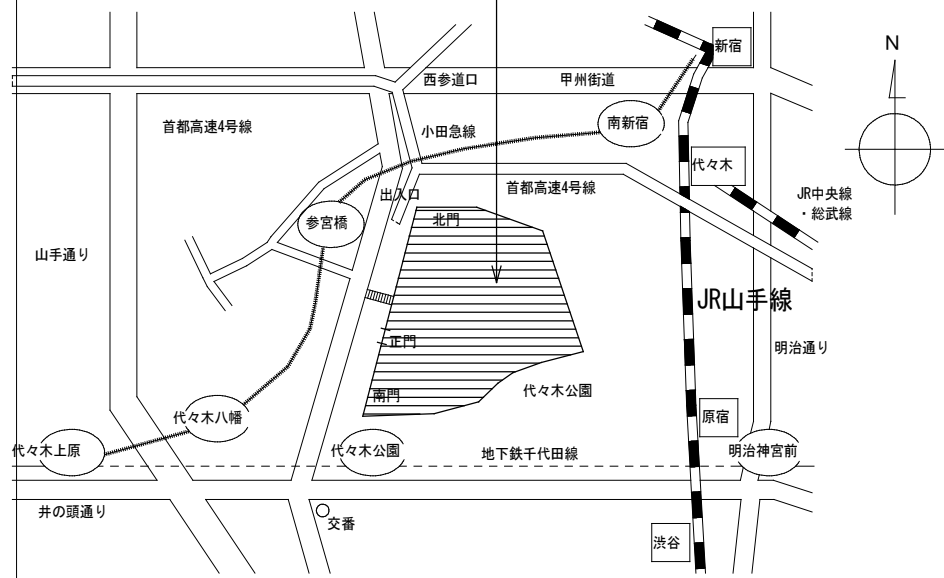
特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事
				表紙・図面リスト
				縮尺 N.S
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-01
<small>業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務 (設備)</small>				<small>株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬</small>

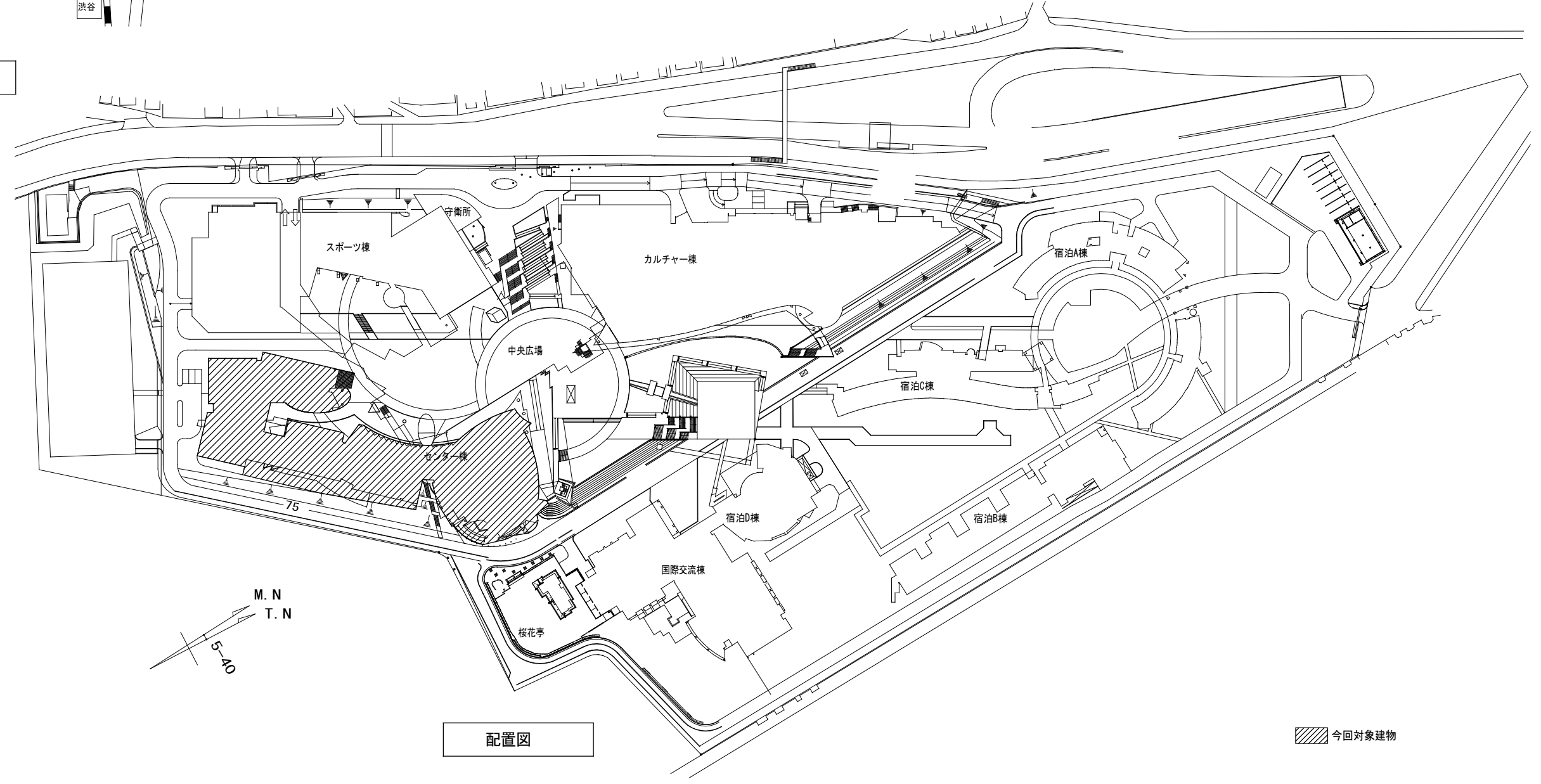
区分		建設費 電費 雑費 建設費(1/2) その他	備考	区分		建設費 電費 雑費 建設費(1/2) その他	備考	区分		建設費 電費 雑費 建設費(1/2) その他	備考	区分		建設費 電費 雑費 建設費(1/2) その他	備考	
項目	通要			項目	通要			項目	通要			項目	通要			
コンクリートコア抜き	鉄筋検査の上、位置調整 鉄筋切断部は防錆塗装	○	○	○	○		○	○				○	○		○	穴あけ共
コンクリート穴あけ	梁、壁木製型枠入れ	○														
”	梁、壁スリーブ入れ (特殊対応用含む)	○	○	○	○											
”	床スラブ木製型枠入れ	○														
”	床スラブスリーブ入れ	○	○	○	○											
壁等開口部補修	鉄筋切断時の補修	○														
天井点検口	点検口取付及び、開口部補修	○														
開口補修を必要としないボ ード等の切開		○														
軽量鉄骨下地開口部補修	天井及び壁、ボード切開	○														
鉄骨下地開口部	電気・機械設備関係開口部	○	○													
壁・衛生機器等の下地補修	露出形器具取付用(電気)	○														
床下点検口	改め口取付及び、開口部補修	○														
流し台	ステンレス製(排水金具含む)	○														
”	排水管の接続	○	○													
”	陶器製	○														
洗面器等取付化粧板	ライニング含む	○														
ルーアドレン		○														
立どい	防露工事共	○														
雨水排水管	1FLから排水幹線までの配管	○	○													
”	幹線の配管			○												
生活排水、実験排水管	建物から第1樹までの配管			○												
”	第1樹から排水幹線までの配管				○											
”	幹線の配管					○										
大型機械基礎		○														
一般機器類の基礎	配管、アンカーボルト、仕上、防水共	○	○													
機械用アンカーボルト型枠 入れ又はあと施工アンカー	ボイラ、冷凍機等機械設備関係機器			○												
”	自家発電機その他電気関係機器			○												
屋外貯油槽	躯体	○														
”	貯油槽埋戻し及び配管			○												
共同溝	歩床コンクリート共			○												
建機、共同溝、 接続トレンチ		○														
同上接続部止水板		○		○												
防火用水槽		○		○												
防火用水池用給排水管				○												
各種槽類	コンクリート製	○														
”	SUS、FRP製			○												
各種槽類、基礎		○														
換気扇取付	ダクトのあるもの			○												
”	壁、サッシ等への取付(材共)			○												
建具パネル取付用換気扇	アルミ複合パネル切り欠き	○														
外壁取付ガラリ	給排水用、ダクト接続フランジ共	○														
内壁取付ガラリ		○														
ガラリへの給排水ダクト接 続				○												
煙感知器連動防火戸		○														
同上用煙感知器	リレー及びリレーまでの配管配線共	○														
パリアフリー洗面場		○														
便所廻り手すり				○												
鏡				○												

特記事項				課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事 工事区分表							
【凡例】 [] : 本工事対象外								独立行政法人 国立青少年教育振興機構 株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬							

(工事場所) 国立オリンピック記念青少年総合センター構内
 地名地番: 東京都渋谷区代々木神園町345番1他
 住居表示: 東京都渋谷区代々木神園町3番1号



案内図



配置図

今回対象建物

特記事項

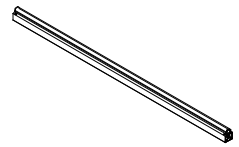
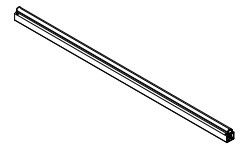

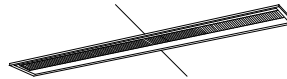
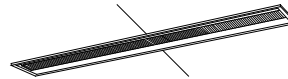



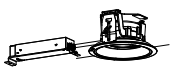
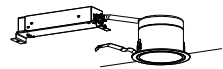


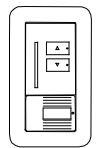
課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター電話交換機設備更新工事
				案内図・配置図
				縮尺 1/1000
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-03
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

センター棟

番号	階数	部屋名称	取替前	取替後	数量
1	1	廊下A-1	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	10
2	1	廊下A-1	FRS11-D271	LRS1-17	9
3	1	女子便所-A	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	2
4	1	女子便所-A	FRS11-D271	LRS1-17	3
5	1	女子便所-A	FRS11-D181	LRS1-13	3
6	1	男子便所-A	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	5
7	1	男子便所-A	FRS11-D271	LRS1-17	1
8	1	男子便所-A	FRS11-D181	LRS1-13	3
9	1	ホールA-2	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	22
10	1	ホールA-2	FRS11-D271	LRS1-17	12
11	1	ホールA-2	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	3
12	1	便所	FRS11-D181	LRS1-13	1
13	1	研修室(40人室-1)	SP-FRS3-321	LRS8-4-43	20
14	1	研修室(40人室-1)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
15	1	研修室(40人室-1)	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	2
16	1	研修室(40人室-1)	タウノウ 75W×1	SP-12	24
17	1	研修室(40人室-1)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
18	1	研修室(40人室-2)	SP-FRS3-321	LRS8-4-43	20
19	1	研修室(40人室-2)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
20	1	研修室(40人室-2)	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	2
21	1	研修室(40人室-2)	タウノウ 75W×1	SP-12	24
22	1	研修室(40人室-2)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
23	1	ブリッジ下	防湿型タウノウ付 FDL18W×1	SP-9	4
24	1	ホールB	FSS1-1101	SP-1	16
25	1	ホールB	FRS11-D271	LRS1-17	27
26	1	ホールB	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	14
27	2	ホールB	吊下げ灯 FL110W×1(安定器別置)	SP-3	6
28	1	研修室(80人室-1)	SP-FRS15L3V1-321	SP-4	39
29	1	研修室(80人室-1)	FHF50W×1埋込M-バー付	SP-5	1
30	1	研修室(80人室-1)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
31	1	研修室(80人室-1)	FRS11-D271	LRS1-17	4
32	1	研修室(80人室-1)	タウノウ 75W×1	SP-12	51
33	1	研修室(80人室-1)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	3
34	1	研修室(200人室-1)	SP-FRS15L3V1-321	SP-4	96
35	1	研修室(200人室-1)	FHF50W×1埋込M-バー付	SP-5	2
36	1	研修室(200人室-1)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
37	1	研修室(200人室-1)	FRS11-D271	LRS1-17	9
38	1	研修室(200人室-1)	タウノウ 75W×1	SP-12	127
39	1	研修室(200人室-1)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	7
40	1	ホールA-1	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	24
41	1	ホールA-1	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	16
42	1	ホールA-1	FRS11-D271	LRS1-17	15
43	1	ホールA-1	吊下げ灯 FL110W×1(安定器別置)	SP-3	5
44	1	廊下A-2	FRS11-D271	LRS1-17	5
45	1	廊下A-2	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	5
46	1	EVホールA	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	4
47	1	EVホールA	FRS11-D271	LRS1-17	7
48	1	女子便所-B	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	3
49	1	女子便所-B	FRS11-D271	LRS1-17	4
50	1	女子便所-B	FRS11-D181	LRS1-13	5
51	1	男子便所-B	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	6
52	1	男子便所-B	FRS11-D271	LRS1-17	1
53	1	男子便所-B	FRS11-D181	LRS1-13	4
54	1	廊下-B	FRS11-D271	LRS1-17	14
55	1	廊下-B	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	10
56	1	研修室(40人室-5)	SP-FSS1-321	SP-2	20
57	1	研修室(40人室-5)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
58	1	研修室(40人室-5)	タウノウ IL100W×1	SP-10	24
59	1	研修室(40人室-5)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
60	1	通路	FRS11-D271	LRS1-17	2
61	1	湯沸室-B	SP-FRS3-321	SP-4	1
62	1	研修室(40人室-6)	SP-FSS1-321	SP-2	20
63	1	研修室(40人室-6)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
64	1	研修室(40人室-6)	タウノウ IL100W×1	SP-10	24
65	1	研修室(40人室-6)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
66	1	研修室(20人室-1)	SP-FSS1-321	SP-2	20
67	1	研修室(20人室-1)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
68	1	研修室(20人室-1)	タウノウ IL100W×1	SP-10	24
69	1	研修室(20人室-1)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
70	1	研修室(20人室-2)	SP-FSS1-321	SP-2	20
71	1	研修室(20人室-2)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
72	1	研修室(20人室-2)	タウノウ IL100W×1	SP-10	24
73	1	研修室(20人室-2)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
74	1	EVホールB	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	10
75	1	EVホールB	FRS11-D271	LRS1-17	3
76	1	廊下-C	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	22
77	1	廊下-C	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	12
78	1	廊下-C	FRS11-D271	LRS1-17	6
79	1	研修室(200人室-2)	FSS1-1101	SP-1	42
80	1	研修室(200人室-2)	FRS11-D271	LRS1-17	22
81	1	研修室(200人室-2)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
82	1	研修室(200人室-2)	タウノウ IL100W×1	SP-10	70
83	1	研修室(200人室-2)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	7
84	3	研修室(160人室-1)	FSS1-1101	SP-1	32
85	3	研修室(160人室-1)	FRS11-D271	LRS1-17	10
86	3	研修室(160人室-1)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
87	3	研修室(160人室-1)	タウノウ IL100W×1	SP-10	64
88	3	研修室(160人室-1)	タウノウ IL100W×1	SP-10	32
89	3	研修室(160人室-1)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	7
90	3	研修室(160人室-2)	FSS1-1101	SP-1	29
91	3	研修室(160人室-2)	FRS11-D271	LRS1-17	10

番号	階数	部屋名称	取替前	取替後	数量
92	3	研修室(160人室-2)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
93	3	研修室(160人室-2)	タウノウ IL100W×1	SP-10	58
94	3	研修室(160人室-2)	タウノウ IL100W×1	SP-10	29
95	3	研修室(160人室-2)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	7
96	3	廊下-A	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	21
97	3	廊下-A	FRS11-D271	LRS1-17	23
98	3	廊下-A	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	15
99	3	研修室(20人室-1)	SP-FSS1-321	SP-2	10
100	3	研修室(20人室-1)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	2
101	3	研修室(20人室-1)	タウノウ IL100W×1	SP-10	12
102	3	研修室(20人室-1)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
103	3	廊下-B	FRS11-D271	LRS1-17	20
104	3	廊下-B	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	11
105	3	講義室-5	FSS1-1101	SP-1	4
106	3	研修室(20人室-2)	SP-FSS1-321	SP-2	10
107	3	研修室(20人室-2)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	2
108	3	研修室(20人室-2)	タウノウ IL100W×1	SP-10	12
109	3	研修室(20人室-2)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
110	3	研修室(20人室-3)	SP-FSS1-321	SP-2	10
111	3	研修室(20人室-3)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	2
112	3	研修室(20人室-3)	タウノウ IL100W×1	SP-10	12
113	3	研修室(20人室-3)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
114	3	廊下-B	FRS11-D271	LRS1-17	12
115	3	廊下-B	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	7
116	3	研修室(20人室-4)	SP-FSS1-321	SP-2	10
117	3	研修室(20人室-4)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	2
118	3	研修室(20人室-4)	タウノウ IL100W×1	SP-10	12
119	3	研修室(20人室-4)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
120	3	廊下-C	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	11
121	3	廊下-C	FRS11-D271	LRS1-17	16
122	3	廊下-C	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	7
123	3	研修室(160人室-3)	FSS1-1101	SP-1	29
124	3	研修室(160人室-3)	FRS11-D271	LRS1-17	5
125	3	研修室(160人室-3)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
126	3	研修室(160人室-3)	タウノウ IL100W×1	SP-10	58
127	3	研修室(160人室-3)	タウノウ IL100W×1	SP-10	29
128	3	研修室(160人室-3)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	6
129	3	EVホールA	SP-FSS1-321	SP-2	4
130	3	EVホールA	FRS11-D271	LRS1-17	2
131	3	男子便所-B-1	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	6
132	3	男子便所-B-1	FRS11-D271	LRS1-17	1
133	3	男子便所-B-1	FRS11-D181	LRS1-13	4
134	3	女子便所-B-1	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	3
135	3	女子便所-B-1	FRS11-D271	LRS1-17	4
136	3	女子便所-B-1	FRS11-D181	LRS1-13	5
137	3	研修室(40人室-10)	SP-FSS1-321	SP-2	20
138	3	研修室(40人室-10)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
139	3	研修室(40人室-10)	タウノウ IL100W×1	SP-10	24
140	3	研修室(40人室-10)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	1
141	3	研修室(40人室-11)	SP-FSS1-321	SP-2	20
142	3	研修室(40人室-11)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
143	3	研修室(40人室-11)	タウノウ IL100W×1	SP-10	24
144	3	研修室(40人室-11)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	1
145	3	研修室(80人室-2)	FSS1-1101	SP-1	16
146	3	研修室(80人室-2)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
147	3	研修室(80人室-2)	タウノウ IL100W×1	SP-10	48
148	3	研修室(80人室-2)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	4
149	3	男子便所-B-2	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	7
150	3	男子便所-B-2	FRS11-D271	LRS1-17	1
151	3	男子便所-B-2	FRS11-D181	LRS1-13	3
152	3	女子便所-B-2	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	3
153	3	女子便所-B-2	FRS11-D271	LRS1-17	4
154	3	女子便所-B-2	FRS11-D181	LRS1-13	5
155	3	身障者便所	FRS11-D271	LRS1-17	1
156	3	SK	FRS11-D181	LRS1-13	1
157	3	EVホール-B	FRS11-D271	LRS1-17	3
158	3	EVホール-B	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	9
159	3	ホール-C	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	8
160	3	ホール-C	FRS11-D271	LRS1-17	24
161	4	研修室(160人室-4)	FSS1-1101	SP-1	29
162	4	研修室(160人室-4)	タウノウ IL100W×1	SP-10	58
163	4	研修室(160人室-4)	タウノウ IL100W×1	SP-10	29
164	4	研修室(160人室-4)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	3
165	4	研修室(160人室-4)	FRS11-D271	LRS1-17	5
166	4	研修室(160人室-4)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	6
167	4	廊下-A	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	21
168	4	廊下-A	FRS11-D271	LRS1-17	24
169	4	廊下-A	半埋込フック FDL27W×1	SP-7	17
170	4	研修室(20人室-6)	SP-FSS1-321	SP-2	10
171	4	研修室(20人室-6)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	2
172	4	研修室(20人室-6)	タウノウ IL100W×1	SP-10	12
173	4	研修室(20人室-6)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
174	4	研修室(20人室-7)	SP-FSS1-321	SP-2	10
175	4	研修室(20人室-7)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	2
176	4	研修室(20人室-7)	タウノウ IL100W×1	SP-10	12
177	4	研修室(20人室-7)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
178	4	研修室(20人室-8)	SP-FSS1-321	SP-2	10
179	4	研修室(20人室-8)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	2
180	4	研修室(20人室-8)	タウノウ IL100W×1	SP-10	12
181	4	研修室(20人室-8)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
182	4	研修室(20人室-9)	SP-FSS1-321	SP-2	10

番号	階数	部屋名称	取替前	取替後	数量
183	4	研修室(20人室-9)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	2
184	4	研修室(20人室-9)	タウノウ IL100W×1	SP-10	12
185	4	研修室(20人室-9)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
186	4	研修室(20人室-10)	SP-FSS1-321	SP-2	10
187	4	研修室(20人室-10)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	2
188	4	研修室(20人室-10)	タウノウ IL100W×1	SP-10	12
189	4	研修室(20人室-10)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
190	4	研修室(20人室-11)	SP-FSS1-321	SP-2	10
191	4	研修室(20人室-11)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	2
192	4	研修室(20人室-11)	タウノウ IL100W×1	SP-10	12
193	4	研修室(20人室-11)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
194	4	研修室(20人室-12)	SP-FSS1-321	SP-2	10
195	4	研修室(20人室-12)	SP-FRS10A-321	LRS8-4-43	2
196	4	研修室(20人室-12)	タウノウ IL100W×1	SP-10	12
197	4	研修室(20人室-12)	調光スイッチ	調光スイッチ(リニューアル対応)	2
198	4	廊下-C	FRS11-D271	LRS1-17	12
199	4	廊下-C	建築化照明器具 FL40W×1	SP-6	11
200	4	廊下-C	半埋込フ		

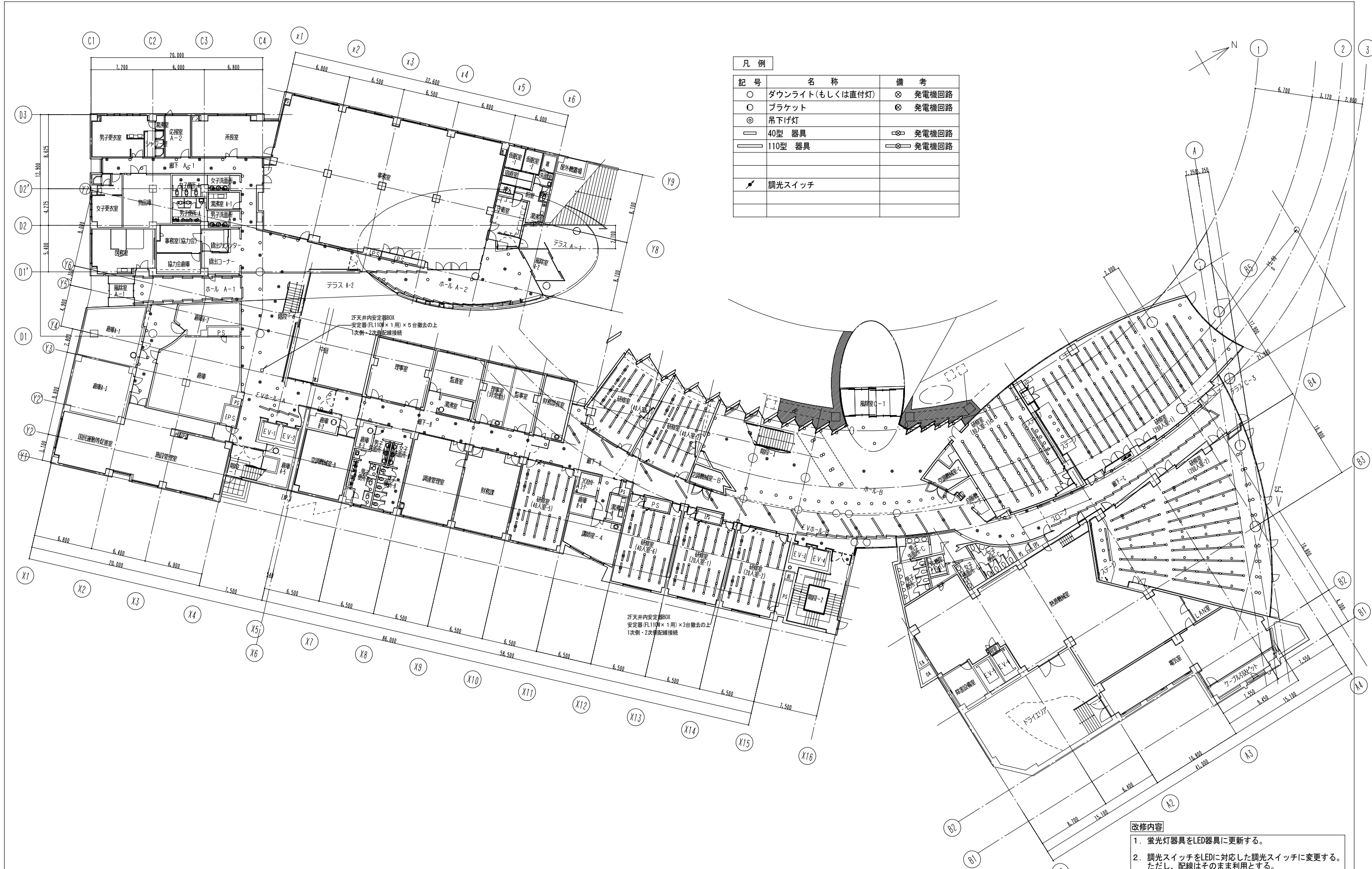
建築化照明器具 2台連結		建築化照明器具		コードペンダント		天井埋込型ベースライト		天井埋込型ベースライト + リニューアルプレート		建築化照明器具	
SP-1	LED36W 4600lm×2	SP-2	LED36W 4600lm	SP-3	LED41.4W 5796lm	SP-4	LED31.9W 5200lm	SP-5	LED31.9W 5200lm	SP-6	LED20W 2520lm
参考型番：パナソニック NNF26913CLR9 相当品		参考型番：パナソニック NNF26913CLR9 相当品		参考型番：遮断照明 ERP7105W 相当品		参考型番：パナソニック 埋込XLX450PKNTLE9 相当品		参考型番：パナソニック 埋込XLX450PKNTLE9 +NNK00002W 相当品		参考型番：パナソニック NNF41070LE9 相当品	
											
本体：亜鉛鋼板 反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） カバー：ポリカーボネート（乳白）		本体：亜鉛鋼板 反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） カバー：ポリカーボネート（乳白）		LEDユニット ナチュラルホワイト(4000K) アルミ（白） 乳白マットポリカーボネート 調光不可 径：φ119 高さ：1175 吊高：1500~2800 (mm)		本体：亜鉛鋼板 反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）		本体：亜鉛鋼板 反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）		ランプ素材：ガラス管、Ra：84 反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装）	
ブラケットライト		黒板灯		軒下ダウンライト + リニューアルプレート		ダウンライト		ダウンライト		ダウンライト	
SP-7	LED8.9W 130lm	SP-8	LED20W 2410lm	SP-9	LED12.4W 1525lm	SP-10	LED5.3W 585lm	SP-11	LED68.8W 10300lm	SP-12	LED5.3W 570lm
参考型番：パナソニック LGB80581LB1 相当品		参考型番：パナソニック NNF41518JLT9 相当品		参考型番：LRS1RP-13+NNK00002W（リニューアルプレート） 相当品		参考型番：パナソニック ダウンライトXND0637SNLG1 相当品		参考型番：パナソニック XND9099SNLJ9 相当品		参考型番：パナソニック XND0607SNLG1 相当品	
											
カバー：アクリル（乳白） アルミダイカスト（ホワイトレザサテン仕上）		本体：亜鉛鋼板（白色） 反射板：アルミ（鏡面つや消し仕上）		反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（鏡面鏡面仕上） パネル：アクリル（透明）、埋込穴：φ15.0 防雨型 150φ		反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（鏡面鏡面仕上） 径：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100 調光範囲（約5%~100%）		反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（鏡面鏡面仕上） 径：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ300 調光可能範囲（約1%~100%）、光源遮光角15度 320φ開口合わせ、リニューアルプレート共		反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミダイカスト（鏡面鏡面仕上） 径：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ7.5 調光範囲（約5%~100%）、5000K、Ra85、拡散タイプ	
調光スイッチ											
参考型番：パナソニック NQ20346 相当品											
											
適合負荷：連続調光型LED照明器具（起動方式LC・LG） 定格電圧：AC100V 定格電流：2A（但し電源ユニット最大10台まで） スイッチC（3路）付											

※姿図及び仕様は参考とする。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務（設備）			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所（都）第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			

国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事	
電灯設備（電灯分枝）照明器具姿図	
縮尺 N.S	
	E-05



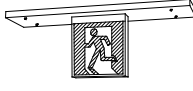




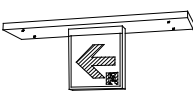
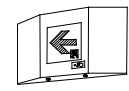
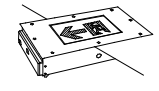
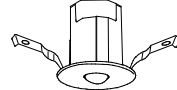
凡例		
記号	名称	備考
○	ダウンライト(もしくは直付灯)	⊗ 発電機回路
○	ブラケット	⊗ 発電機回路
⊙	吊下げ灯	
—	40型 器具	⊗ 発電機回路
—	110型 器具	⊗ 発電機回路
↗	調光スイッチ	

改修内容

1. 蛍光灯器具をLED器具に更新する。
2. 調光スイッチをLEDに対応した調光スイッチに変更する。
ただし、配線はそのまま利用とする。

課長	課長補佐	係長	担当
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)			

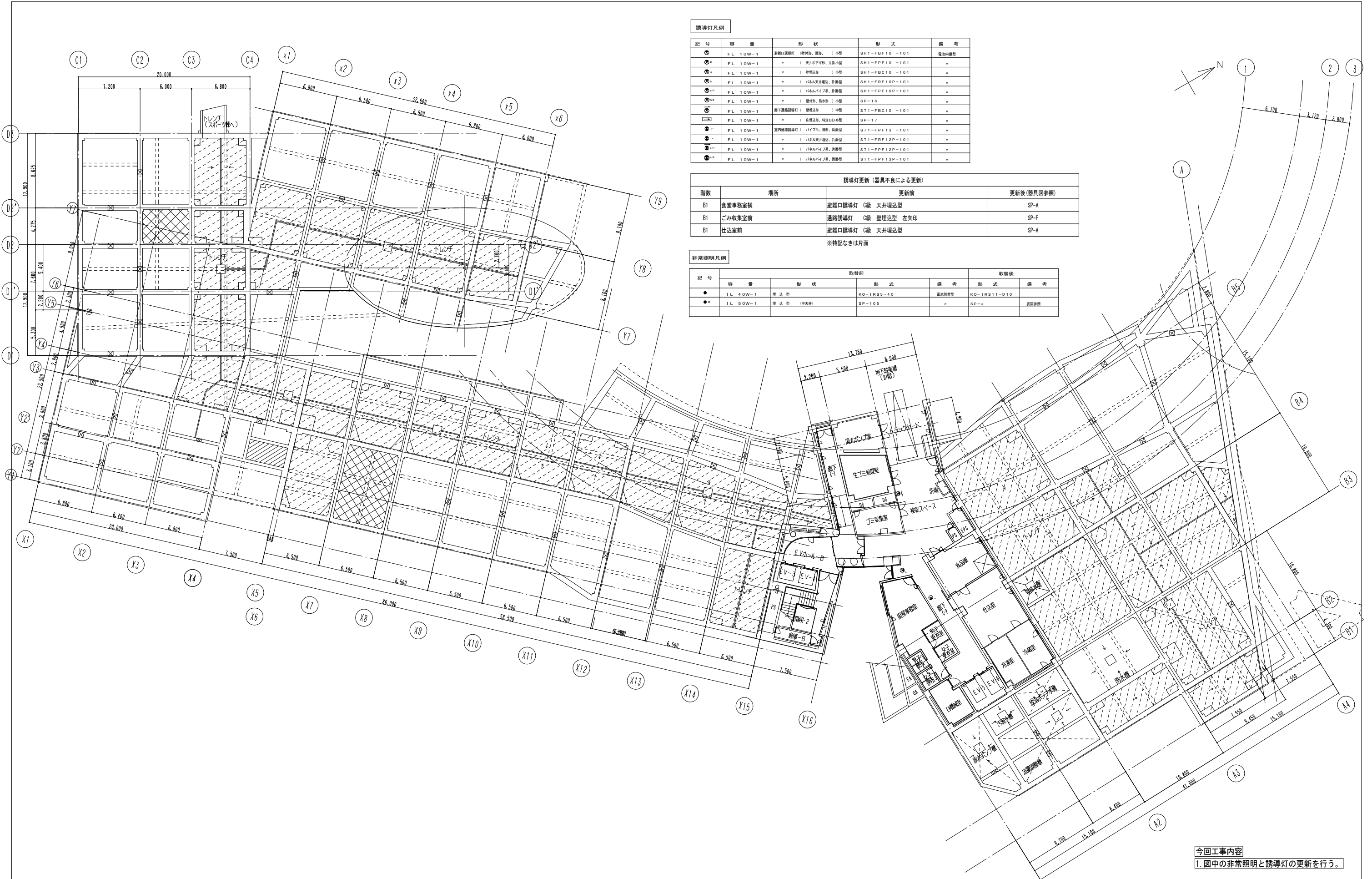
国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事	
電灯設備(電灯分岐) 1階配線図	
縮尺 1/200	
E-06	
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬	

SP-A	LED C級 避難口誘導灯片面型	SP-B	LED C級 通路誘導灯片面型	SP-C	LED C級 避難口誘導灯片面型 (h'イ'L=500)	SP-D	LED C級 避難口誘導灯片面型 (h'イ'L=1000)	SP-H	LED C級 防湿型防雨型避難口誘導灯 片面壁付型 WP
 <p>C級 片面型 天井直付型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FAI0312LE1+FK10300+FK21727C 相当品</p>		 <p>C級 片面型 壁直付型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FAI0312CLE1+FK10300+FK11747C 相当品</p>		 <p>C級 片面型 吊下型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FAI0312CLE1+FK10300+FP01525C 相当品</p>		 <p>C級 片面型 吊下型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FAI0312CLE1+FK10300+FP01525C 相当品</p>		 <p>C級 片面型 壁直付型 (防雨型) 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FW11337CLE1 相当品</p>	
SP-E	LED C級 通路誘導灯両面型	SP-F	LED C級 通路誘導灯片面型	SP-G	LED C級 床埋込型通路誘導灯 (リニューアル対応型) 片面型				
 <p>C級 両面型 天井直付型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FAI0322CLE1+FK10316+FK10317+FK21727C 相当品</p>		 <p>C級 片面型 壁埋込型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FAI0303CLE1+FK10316+FK11724C 相当品</p>		 <p>C級 片面型 床埋込型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FAI0383LE1+FK10096 相当品</p>					
SP-a	LED 非常灯電源別置形 (中天井用)								
 <p>φ100、吊・中天井用 (〜6m) LED内蔵、非常時・非常用LED点灯/常時消灯 電圧: AC/DC100V 非常灯許容番号: LCLE-001 レンズ: ガラス 枠: アルミダイカスト (ホワイトつや消し仕上げ)、本体: 銅板</p> <p>パナソニック NNF884605 相当品</p>									

※矢印等の向きは参考とする。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事
				電灯設備 (防災照明) 照明器具姿図
				縮尺 N.S
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-10
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務 (設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



誘導灯凡例

記号	容量	形状	形式	備考
●	FL 10W-1	避難口誘導灯 (壁付形、薄形) 小型	SH1-FBF10-101	電池内蔵型
○	FL 10W-1	" (天井形、薄形、背照小型)	SH1-FFP10-101	"
○*	FL 10W-1	" (壁埋込形) 小型	SH1-FBC10-101	"
○*	FL 10W-1	" (パネル天井埋込、背照型)	SH1-FFP10P-101	"
○*	FL 10W-1	" (パネル天井埋込、背照型)	SH1-FFP10P-101	"
○*	FL 10W-1	" (壁付形、薄形) 小型	SP-16	"
○*	FL 10W-1	廊下誘導灯 (壁埋込形) 中型	ST1-FBC10-101	"
○*	FL 10W-1	" (壁埋込形、特注BD形)	SP-17	"
○*	FL 10W-1	室内通路誘導灯 (パイプ形、薄形、背照型)	ST1-FFP13-101	"
○*	FL 10W-1	" (パネル天井埋込、背照型)	ST1-FFP12P-101	"
○*	FL 10W-1	" (パネル天井埋込、背照型)	ST1-FFP12P-101	"
○*	FL 10W-1	" (パネルパイプ形、背照型)	ST1-FFP13P-101	"

誘導灯更新 (器具不良による更新)			
階数	場所	更新前	更新後 (器具図参照)
B1	食堂事務室横	避難口誘導灯 C級 天井埋込型	SP-A
B1	ごみ収集室前	通路誘導灯 C級 壁埋込型 左矢印	SP-F
B1	仕込室前	避難口誘導灯 C級 天井埋込型	SP-A

※特記なきは片面

非常照明凡例

記号	容量	取替前		取替後	
		形状	形式	形状	形式
●	IL 40W-1	埋込型	KO-IRSS-40	電池別添型	KO-IRSI1-D10
●*	IL 50W-1	埋込型 (中央)	SP-105	"	SP-A

今回工事内容
1. 図中の非常照明と誘導灯の更新を行う。

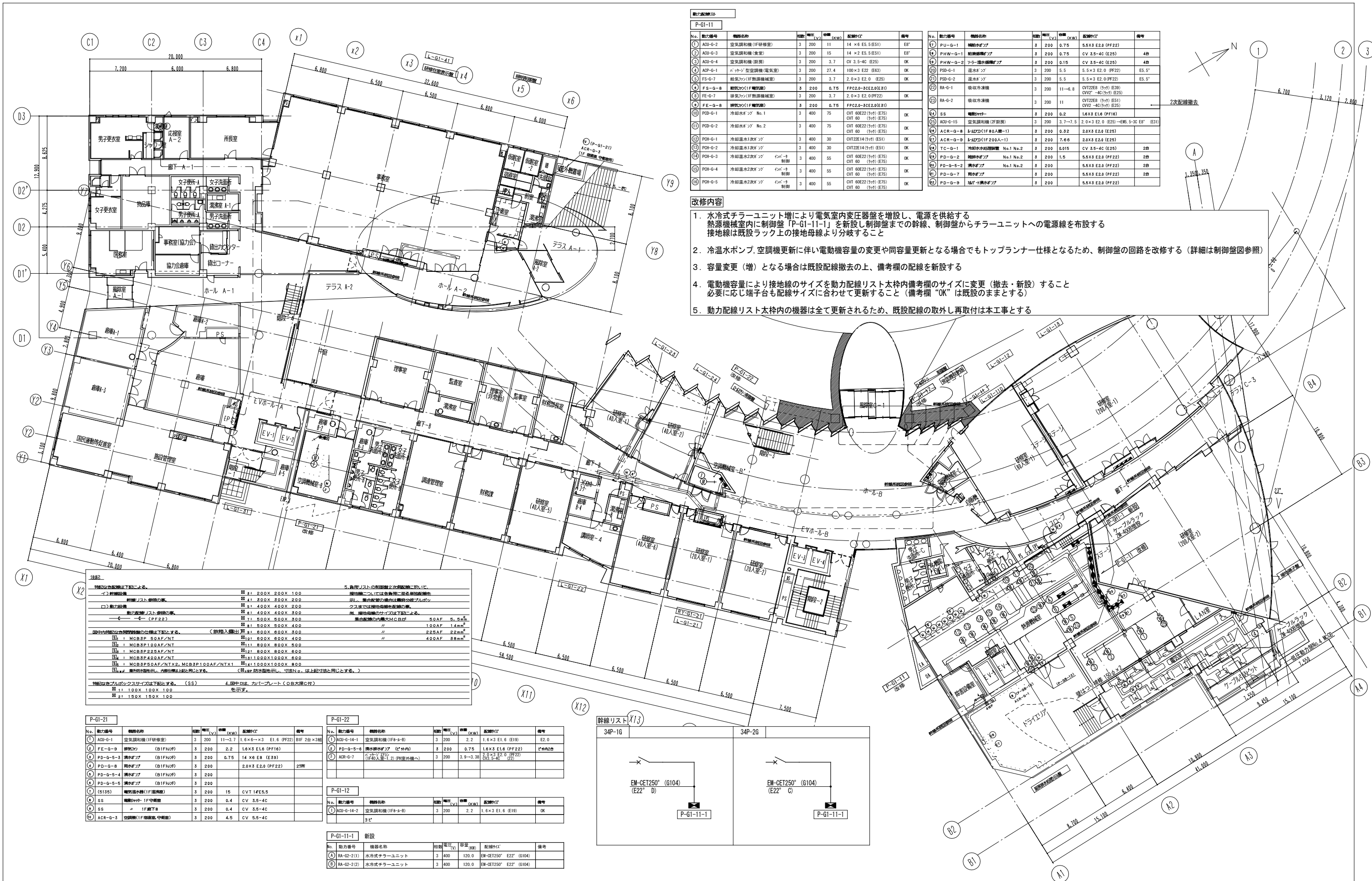
特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事 電灯設備 (防災照明) B1階配線図 縮尺 1/200 E-11
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				
	業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務 (設備)				



凡 例			
記号	名称	仕様	備考
□	分電盤	既設	
○	壁コンセント	2P15A×1 柱止	
○	EET	壁コンセント	2P15A×1 接地極・接地端子付
●	L	スイッチ	1P15A×1 (確認灯付)
□	換気扇		機械設備工事
※B	プルボックス	200×200×100	
□	プルボックス	既設	
●	壁貫通部		既設壁貫通補修
---	天井こらり配線		

注 記	
1.	特記なき配線は下記による。 EM-EFF1.6-3C EM-EFF1.6-3C 保護管メタルモールA型 EM-EFF2.0-3C 保護管メタルモールA型
2.	図中、細線は既設を示す。
3.	図中、※Aは既設プルボックス内で既設配線に接続を示す。
4.	図中、※Bは既設配線を新設するプルボックス内で分岐し新設配線と接続を示す。

特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				電灯設備(コンセント分岐・換気電源)1階配線図 縮尺 1/200
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)					株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



No.	動力番号	機器名称	相数	電圧 (V)	容量 (kW)	配線径 (mm)	備考
①	ADU-G-2	空気調和機 (1F研修室)	3	200	11	14 x 6 ES.5 (E51)	E8"
②	ADU-G-3	空気調和機 (食堂)	3	200	15	14 x 2 ES.5 (E51)	E8"
③	ADU-G-4	空気調和機 (厨房)	3	200	3.7	CV 3.5-4C (E25)	OK
④	ADU-G-1	パナソニック空調機 (電気室)	3	200	27.4	100 x 3 E22 (E63)	OK
⑤	FS-G-7	給湯ポンプ (1F無菌機室)	3	200	3.7	2.0 x 3 E2.0 (E35)	OK
⑥	FS-G-8	給湯ポンプ (1F無菌機室)	3	200	0.75	FP20-30E2 (E81)	OK
⑦	FE-G-7	排気ファン (1F無菌機室)	3	200	3.7	2.0 x 3 E2.0 (E35)	OK
⑧	FE-G-8	排気ファン (1F無菌機室)	3	200	0.75	FP20-30E2 (E81)	OK
⑨	PDC-G-1	冷却水ポンプ No.1	3	400	75	CVT 60E22 (9F) (E75)	OK
⑩	PDC-G-2	冷却水ポンプ No.2	3	400	75	CVT 60 (9F) (E75)	OK
⑪	PDH-G-1	冷却水1次ポンプ	3	400	30	CVT22E14 (9F) (E51)	OK
⑫	PDH-G-2	冷却水2次ポンプ	3	400	30	CVT22E14 (9F) (E51)	OK
⑬	PDH-G-3	冷却水3次ポンプ	3	400	55	CVT 60E22 (9F) (E75)	OK
⑭	PDH-G-4	冷却水4次ポンプ	3	400	55	CVT 60 (9F) (E75)	OK
⑮	PDH-G-5	冷却水5次ポンプ	3	400	55	CVT 60 (9F) (E75)	OK
⑯	PDH-G-6	冷却水6次ポンプ	3	400	55	CVT 60 (9F) (E75)	OK

No.	動力番号	機器名称	相数	電圧 (V)	容量 (kW)	配線径 (mm)	備考
⑰	PU-G-1	給湯ポンプ	3	200	0.75	5.5 x 3 E2.0 (PF22)	4台
⑱	PHW-G-1	給湯ポンプ	3	200	0.75	CV 3.5-4C (E25)	4台
⑲	PHW-G-2	給湯ポンプ	3	200	0.15	CV 3.5-4C (E25)	4台
⑳	PSD-G-1	送水ポンプ	3	200	5.5	5.5 x 3 E2.0 (PF22)	E5.5"
㉑	PSD-G-2	送水ポンプ	3	200	5.5	5.5 x 3 E2.0 (PF22)	E5.5"
㉒	RA-G-1	集塵冷凍機	3	200	11-6.8	CVT22E (9F) (E30)	CVT 40 (9F) (E25)
㉓	RA-G-2	集塵冷凍機	3	200	11	CVT22E (9F) (E51)	CVT 40 (9F) (E25)
㉔	SS	電動リフト	3	200	0.2	1.6 x 3 E1.6 (PF18)	
㉕	ACH-G-15	空気調和機 (2F厨房)	3	200	3.7-7.5	2.0 x 3 E2.0 (E25) -E5.5-30 E8"	(E31)
㉖	ACR-G-8	空調機 (1F80人室-1)	3	200	0.32	2.0 x 3 E2.0 (E25)	
㉗	ACR-G-9	空調機 (1F200人室-1)	3	200	7.68	2.0 x 3 E2.0 (E25)	
㉘	TC-G-1	冷却水給湯機 No.1 No.2	3	200	0.015	CV 3.5-4C (E25)	2台
㉙	PDH-G-2	冷却水ポンプ No.1 No.2	3	200	1.5	5.5 x 3 E2.0 (PF22)	2台
㉚	PD-G-5-2	ポンプ	3	200		5.5 x 3 E2.0 (PF22)	2台
㉛	PD-G-7	ポンプ	3	200		5.5 x 3 E2.0 (PF22)	2台
㉜	PD-G-9	ポンプ	3	200		5.5 x 3 E2.0 (PF22)	2台

改修内容

1. 水冷式チラーユニット増により電気室内変圧器盤を増設し、電源を供給する熱源機械室内に制御盤「P-GI-11-1」を新設し制御盤までの幹線、制御盤からチラーユニットへの電源線を布設する。接地線は既設ラック上の接地母線より分岐すること。
2. 冷水ポンプ、空調機更新に伴い電動機容量の変更や同容量更新となる場合でもトップランナー仕様となるため、制御盤の回路を改修する（詳細は制御盤図参照）。
3. 容量変更（増）となる場合は既設配線撤去の上、備考欄の配線を新設する。
4. 電動機容量により接地線のサイズを動力配線リスト太枠内備考欄のサイズに変更（撤去・新設）すること。必要に応じ端子台も配線サイズに合わせて更新すること（備考欄「OK」は既設のままとする）。
5. 動力配線リスト太枠内の機器は全て更新されるため、既設配線の取外し再取付は本工事とする。

注記

特殊な配線は下記による。

イ) 野線設備

ロ) 動力設備

動力配線リスト参照の事。

エ - (PF22)

改修工事の仕様は既設のものに準じて記載する。

（鉄骨入換出）

① : MCB3P 50AF/NT

② : MCB3P100AF/NT

③ : MCB3P222AF/NT

④ : MCB3P400AF/NT

⑤ : MCB3P50AF/NTX2, MCB3P100AF/NTX1

⑥ : MCB3P100AF/NTX1

⑦ : MCB3P100AF/NTX1

⑧ : MCB3P100AF/NTX1

⑨ : MCB3P100AF/NTX1

⑩ : MCB3P100AF/NTX1

⑪ : MCB3P100AF/NTX1

⑫ : MCB3P100AF/NTX1

⑬ : MCB3P100AF/NTX1

⑭ : MCB3P100AF/NTX1

⑮ : MCB3P100AF/NTX1

⑯ : MCB3P100AF/NTX1

⑰ : MCB3P100AF/NTX1

⑱ : MCB3P100AF/NTX1

⑲ : MCB3P100AF/NTX1

⑳ : MCB3P100AF/NTX1

㉑ : MCB3P100AF/NTX1

㉒ : MCB3P100AF/NTX1

㉓ : MCB3P100AF/NTX1

㉔ : MCB3P100AF/NTX1

㉕ : MCB3P100AF/NTX1

㉖ : MCB3P100AF/NTX1

㉗ : MCB3P100AF/NTX1

㉘ : MCB3P100AF/NTX1

㉙ : MCB3P100AF/NTX1

㉚ : MCB3P100AF/NTX1

㉛ : MCB3P100AF/NTX1

㉜ : MCB3P100AF/NTX1

㉝ : MCB3P100AF/NTX1

㉞ : MCB3P100AF/NTX1

㉟ : MCB3P100AF/NTX1

㊱ : MCB3P100AF/NTX1

㊲ : MCB3P100AF/NTX1

㊳ : MCB3P100AF/NTX1

㊴ : MCB3P100AF/NTX1

㊵ : MCB3P100AF/NTX1

㊶ : MCB3P100AF/NTX1

㊷ : MCB3P100AF/NTX1

㊸ : MCB3P100AF/NTX1

㊹ : MCB3P100AF/NTX1

㊺ : MCB3P100AF/NTX1

㊻ : MCB3P100AF/NTX1

㊼ : MCB3P100AF/NTX1

㊽ : MCB3P100AF/NTX1

㊾ : MCB3P100AF/NTX1

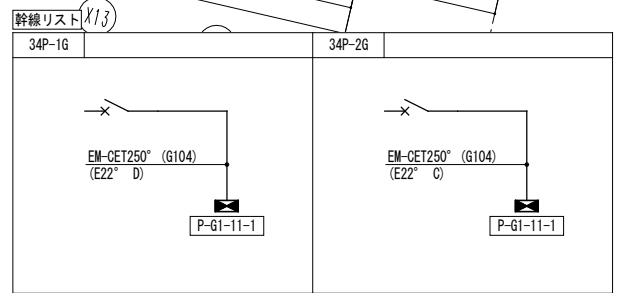
㊿ : MCB3P100AF/NTX1

No.	動力番号	機器名称	相数	電圧 (V)	容量 (kW)	配線径 (mm)	備考
①	ADU-G-1	空気調和機 (1F研修室)	3	200	11-3.7	1.6 x 6-3 E1.6 (PF22)	BIF 2台 x 3台
②	FE-G-9	排気ファン (BIFH)	3	200	2.2	1.6 x 3 E1.6 (PF18)	
③	PD-G-5-3	ポンプ (BIFH)	3	200	0.75	1.4 x 6 E8 (E38)	
④	PD-G-5-4	ポンプ (BIFH)	3	200	0.75	1.4 x 6 E8 (E38)	
⑤	PD-G-5-5	ポンプ (BIFH)	3	200	0.75	1.4 x 6 E8 (E38)	
⑥	PD-G-5-6	ポンプ (BIFH)	3	200	0.75	1.4 x 6 E8 (E38)	
⑦	CVT	電動機 (1F無菌機室)	3	200	15	CVT 1E5.5	
⑧	SS	電動リフト (1F)	3	200	0.4	CV 3.5-4C	
⑨	SS	電動リフト (1F)	3	200	0.4	CV 3.5-4C	
⑩	ACR-G-3	空調機 (1F無菌機室)	3	200	4.5	CV 5.5-4C	

No.	動力番号	機器名称	相数	電圧 (V)	容量 (kW)	配線径 (mm)	備考
①	ACH-G-14-1	空気調和機 (1F80人室)	3	200	2.2	1.6 x 3 E1.6 (E19)	E2.0
②	PD-G-5-6	ポンプ (BIFH)	3	200	0.75	1.6 x 3 E1.6 (PF22)	2" x 2" x 2"
③	AGR-G-7	給湯ポンプ (1F80人室)	3	200	3.9-3.38	2.0 x 3 E2.0 (PF22)	2" x 2" x 2"

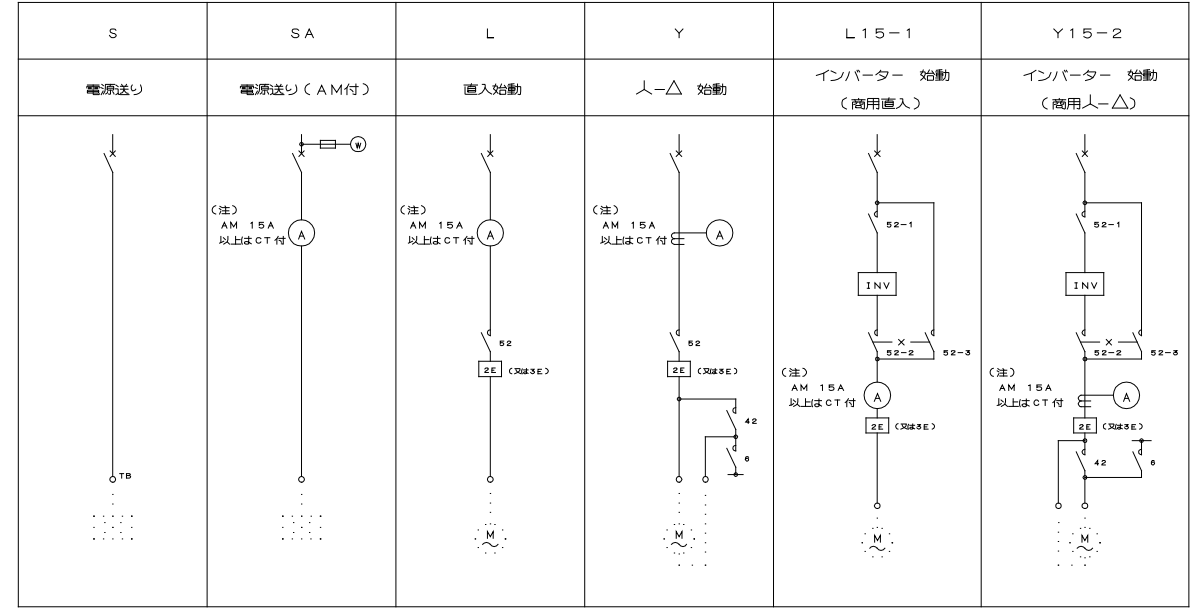
No.	動力番号	機器名称	相数	電圧 (V)	容量 (kW)	配線径 (mm)	備考
①	ADU-G-14-2	空気調和機 (1F80人室)	3	200	2.2	1.6 x 3 E1.6 (E19)	OK

No.	動力番号	機器名称	相数	電圧 (V)	容量 (kW)	配線径 (mm)	備考
①	RA-G2-2(1)	水冷式チラーユニット	3	400	120.0	EM-CET250° E22" (G104)	
②	RA-G2-2(2)	水冷式チラーユニット	3	400	120.0	EM-CET250° E22" (G104)	



盤名称 及び 幹線番号	主回路 及び 結線	機器番号	機器名称	AC or GC	電圧 (V)	容量 (kw)	主 回路 方式	操作 形	操作 形	配線用遮断器 M: MCCB E: ELCB	中央監視盤	火災	運 動 → インターロック ←					
											運転	停止		停止				
P-GB-11 キャビネット 形式: V	AC-GC 3φ3W 200V MCCB 3P 225/200A 34.46kw RC: 5.0kA以上 3G12G CVT67	PD-G-1	雑排水ポンプ No. 1	GC	200	3.7	L	10	G2・T1	E 50/40			24Hタイマー強制運転					
		PD-G-1	雑排水ポンプ No. 2			3.7	L			E 50/40								
		PD-G-3	汚水ポンプ No. 1			2.2	L			E 50/30			24Hタイマー強制運転					
		PD-G-3	汚水ポンプ No. 2			2.2	L			E 50/30								
		PD-G-5	湧水ポンプ No. 1			0.75	L	10	G2	E 50/15								
		PD-G-5	湧水ポンプ No. 2			0.75	L			E 50/15								
		PD-G-4	湧水ポンプ No. 1			1.5	L	10	G2	E 50/20								
		PD-G-4	湧水ポンプ No. 2			1.5	L			E 50/20								
		PD-G-4	湧水ポンプ No. 1			1.5	L	10	G2	E 50/20								
		PD-G-4	湧水ポンプ No. 2			1.5	L			E 50/20								
		PD-G-6	雨水ポンプ No. 1			3.7	L	10	G2・T1	E 50/40			24Hタイマー強制運転					
		PD-G-6	雨水ポンプ No. 2			3.7	L			E 50/40								
		SS	電動シャッター			0.4	S			E 50/15								
			冷蔵庫、冷凍庫			7.36	S			E 100/75								
			空調用制御電源			1φ200	S			M 50/15								
			警報用電源				S			M 50/15								
			操作電源				S			M 50/15								
			AC 3φ3W 200V MCCB 3P 50/40A 4.5kw 32P1G CVT14			AC 200	2.4	S			M 50/30							
							0.95	S			M 50/20							
							0.4	S			M 50/15							
							0.75	S			M 50/15							
							1φ200	S			M 50/15							
								S			M 50/15							
		P-GB-12 キャビネット 形式: V	AC 3φ3W 200V MCCB 3P 100/100A 12.418kw RC: 5.0kA以上 32P1G CVT22	FS-G-1	給気ファン (B1F仕込庫)	AC	200	0.75	L	2-2a	I M 50/15							
				FE-G-1	排気ファン (仕込庫)			0.75	L	4-1	I M 50/15							
				FS-G-3	給気ファン (検収スペース)			0.75	L	2-1a	I M 50/15							
				FS-G-4	給気ファン (生ゴミ処理庫)			0.75	L	2-2a	I M 50/15				生ゴミ処理機へ			
				FE-G-4	排気ファン (生ゴミ処理庫)			0.4	L	4-1	I M 50/15							
				FS-G-5	給気ファン (消火ポンプ室)			0.279	L	2-2a	I M 50/15							
				FE-G-5	排気ファン (消火ポンプ室)			0.279	L	4-1	I M 50/15							
				FS-G-9	給気ファン (トレンチ)			1.5	L	2-2a	I M 50/20				(P-G1-21)FE-G-9へ			
				FE-G-10	排気ファン (ゴミ収集庫)			0.4	L	2-1a	I M 50/15							
				ACR-G-1	ルームエアコン (生ゴミ処理庫)			2.76	SA			E 50/30						
				FS-G-6	給気ファン (ELV機械室)			0.75	L	2-2a	I M 50/15				サーモスタット			
				FE-G-6	排気ファン (ELV機械室)			0.4	L	4-1	I M 50/15							
				DG-G-1	生ゴミ処理機			2.65	S			M 50/30						
					警報用電源			1φ200	S			M 50/15						
				P-G1-11 キャビネット 形式: V	AC 3φ3W 200V MCCB 3P 225/225A 42.6kw RC: 7.5kA以上 32P2G CVT107	ACU-G-2	空調機 (1F研修室)	AC	200	11	→ 3.7 Y	→ 2-2a	I M 100/100	→ 100/60				(L-G1-11)FE-G-20より
						ACU-G-3	空調機 (食 量)			15	Y	2-2a	I M 100/100	→ 225/150				(P-G4-11)FE-G-21へ
						ACU-G-4	空調機 (厨 房)			3.7	L	2-2a	I M 50/40	→ 100/60				(P-G4-11)FE-G-34へ
						ACU-G-1	空調機 (2F厨房)			5.5	→ 7.5 L	→ 2-2a	I M 50/50	→ 225/125				(P-G4-11)FE-G-22へ
						FS-G-7	給気ファン (1F熱源機械室)			3.7	L	2-2a	I M 50/40	→ 100/60				
		FE-G-7	排気ファン (1F熱源機械室)					3.7	L	4-1	I M 50/40	→ 100/60						
			空調用制御電源					1φ200	S			M 50/15						
	警報用電源						S			M 50/15								
AC 3φ3W 200V MCCB 3P 225/125A 7.98kw RC: 5.0kA以上 32P3G CVT 27	ACR-G-8	ルームエアコン (1F 80人-1)	AC			200	0.32	SA			E 50/20							
	ACR-G-9	ルームエアコン (1F 200人-1)					7.66	SA			E 100/100							
		警報用電源					1φ200	S			M 50/15							
AC 3φ3W 200V MCCB 3P 225/125A 22.0kw RC: 5.0kA以上 32P5G CVT 38	RA-G-1	吸収式冷凍機 No. 1	AC			200	11	→ 6.8 SA			E 100/100			PCH-G-1と連動・インターロック				
	RA-G-2	吸収式冷凍機 No. 2					11	SA			E 100/100	→ 2次配線機へ		PCH-G-2と連動・インターロック				
	警報用電源			1φ200	S			M 50/15				PCH-G-2と連動・インターロック						

盤名称 及び 幹線番号	主回路 及び 結線	機器番号	機器名称	AC or GC	電圧 (V)	容量 (kw)	主 回路 方式	操作 形	操作 形	配線用遮断器 M: MCCB E: ELCB	中央監視盤	火災	運 動 → インターロック ←		
											運転	停止		停止	
P-G1-11 キャビネット 形式: V	AC 3φ3W 200V MCCB 3P 50/50A 4.38kw RC: 5.0kA以上 32P4G CVT14	PHW-G-1	給湯循環ポンプ No. 1	AC	200	0.75	L	2-2a	I E 50/15						
		PHW-G-1	給湯循環ポンプ No. 2			0.75	L	2-2a	I E 50/15						
		PHW-G-1	給湯循環ポンプ No. 3			0.75	L	2-2a	I E 50/15						
		PHW-G-1	給湯循環ポンプ No. 4			0.75	L	2-2a	I E 50/15						
		PHW-G-2	ソーラー温水循環ポンプ No. 1			0.15	L	2-2a	I E 50/15				サーモスタット		
		PHW-G-2	ソーラー温水循環ポンプ No. 2			0.15	L	2-2a	I E 50/15						
		PHW-G-2	ソーラー温水循環ポンプ No. 3			0.15	L	2-2a	I E 50/15						
		PHW-G-2	ソーラー温水循環ポンプ No. 4			0.15	L	2-2a	I E 50/15						
		PU-G-1	補助水ポンプ			0.75	SA			E 50/15					
		TC-G-1	冷却水水処理装置 No. 1			0.014	SA			E 50/15					
		TC-G-1	冷却水水処理装置 No. 2			0.014	SA			E 50/15					
			警報用電源			1φ200	S			M 50/15					
			操作電源				S			M 50/15					
		AC 3φ3W 415V MCCB 3P 225/125A 21.8kw RC: 5.0kA以上 31P7G CVT67	AC 3φ3W 200V MCCB 3P 225/150A 21.8kw RC: 2.5kA以上 3G9G CVT67	ACP-G-1	パワージェンシ型空冷機 (電気室)	AC	400	27.48	SA		E 100/100				
				PSD-G-1	選水ポンプ No. 1			5.5	L	2-2a	I E 50/30				水位信号
				PSD-G-1	選水ポンプ No. 2			5.5	L	2-2a	I E 50/30				
					操作電源			1φ200	S			M 50/15			
				FS-G-8	給気ファン (1F電気室)	GC	200	0.75	L	2-2a	I M 50/15				
				FE-G-8	排気ファン ()			0.75	L	4-1	I M 50/15				
				PD-G-2	雑排水ポンプ No. 1			1.5	L	10	G2・T1	E 50/20			24Hタイマー強制運転
				PD-G-2	雑排水ポンプ No. 2			1.5	L			E 50/20			
				PD-G-5-2	湧水ポンプ No. 1			0.75	L	10	G2	E 50/15			
PD-G-5-2	湧水ポンプ No. 2					0.75	L			E 50/15					
PD-G-7	雨水ポンプ No. 1					7.5	L	10	G2・T1	E 100/75			24Hタイマー強制運転		
PD-G-7	雨水ポンプ No. 2			7.5	L			E 100/75							
PD-G-	カルバート 湧水ポンプ			0.4	L	5	G2	E 50/15							
SS	シャッター			0.4	S			E 50/15							
	自動制御用電源			1φ200	S			M 50/15							
	警報用電源				S			M 50/15							
	操作電源				S			M 50/15							



- (注記)
- インバーターを内蔵する制御盤には冷却ファンを設け、温度調節器による自動運転を行う。
 - インバーター運転に使用する過負荷保護継電器は熱動形とする。
 - 分岐MCCB、ELCBは、警報接点とする。
 - 雨水ポンプ等、水中ポンプ用の保護継電器は3Eを使用する。
 - 表示灯はLEDとする。

改修内容
冷温水ポンプ、空調機更新に伴い
容量変更のあるものは回路を更新する(MCCB、サーマルマグネット、アンペアメーター、インバーター更新)
容量変更の無いものは電動機がトップランナー仕様となるため図示の配線用遮断器を交換する

特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事
					動力制御盤結線図 (改修) (I)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構					縮尺 N.S
独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)					株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

注記

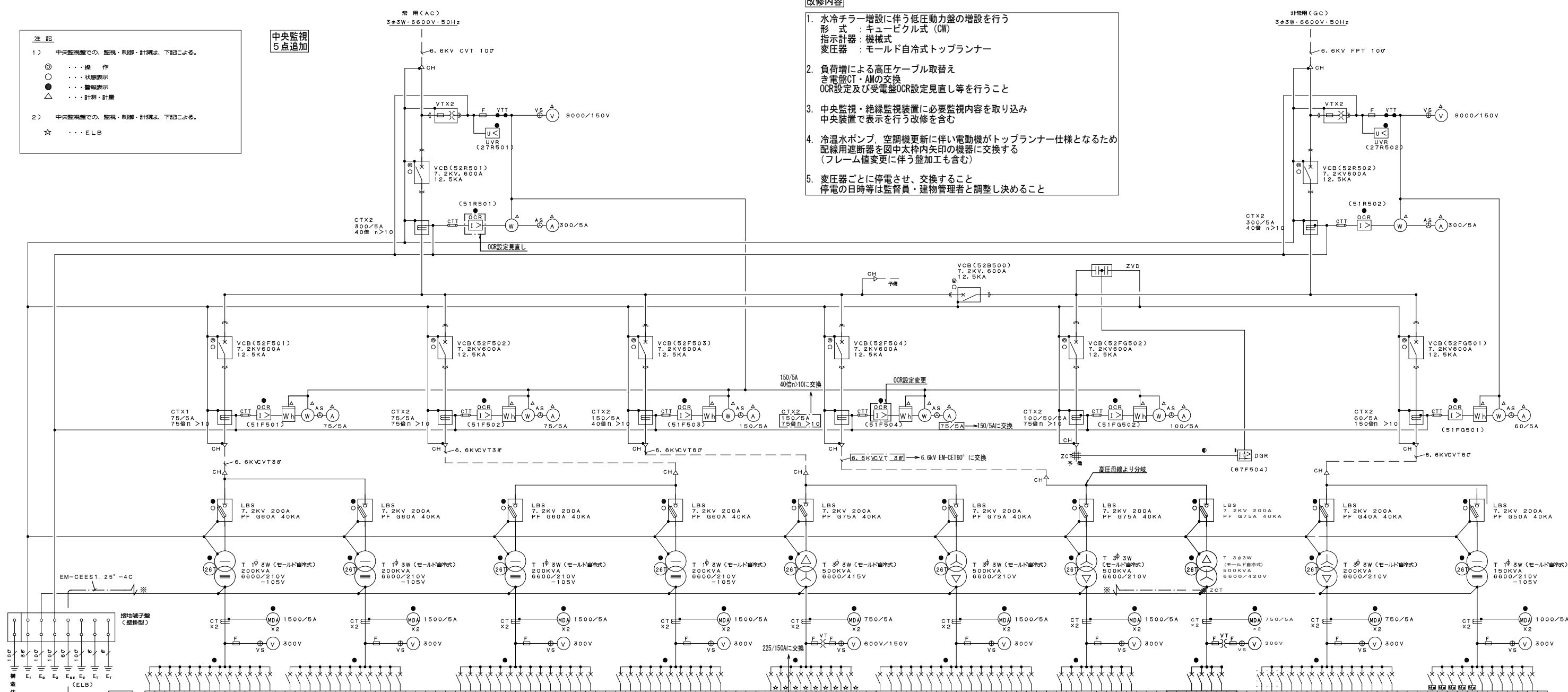
1) 中央監視盤での監視・制御・計測は、下記による。
 ◎・・・操作
 ○・・・状態表示
 ●・・・警報表示
 △・・・計測・計量

2) 中央監視盤での監視・制御・計測は、下記による。
 ☆・・・ELB

**中央監視
5点追加**

改修内容

- 水冷チラー増設に伴う低圧動力盤の増設を行う
 形式：キュービクル式 (CW)
 指示計器：機械式
 変圧器：モールド自冷式トランスナー
- 負荷増による高圧ケーブル取替え
 電盤CT・AMの交換
 OCR設定及び受電盤OCR設定見直し等を行うこと
- 中央監視・絶縁監視装置に必要監視内容を取り込み
 中央装置で表示を行う改修を含む
- 冷温水ポンプ、空調機更新に伴い電動機がトランスナー仕様となるため
 配線用遮断器を図中太枠内矢印の機器に交換する
 (フレーム値変更に伴う盤加工も含む)
- 変圧器ごとに停電させ、交換すること
 停電の日等は監督員・建物管理者と調整し決めること

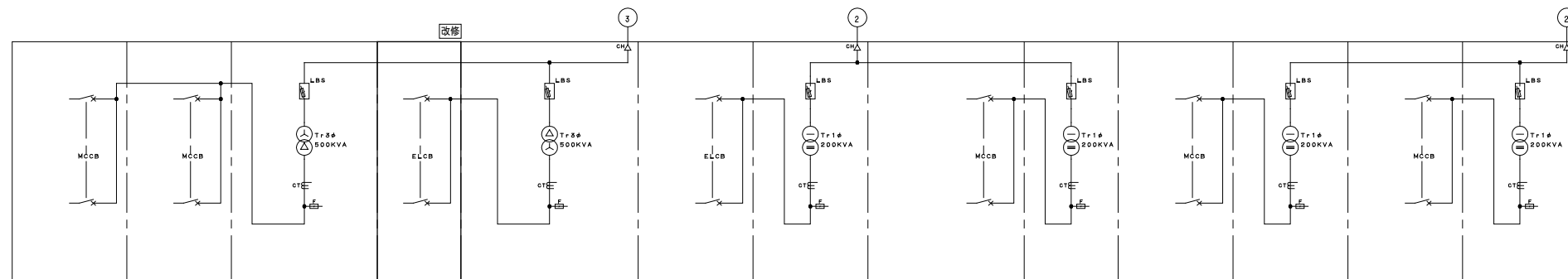
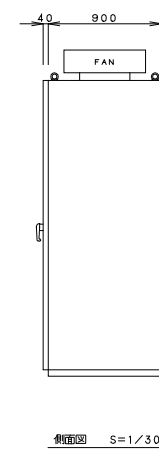
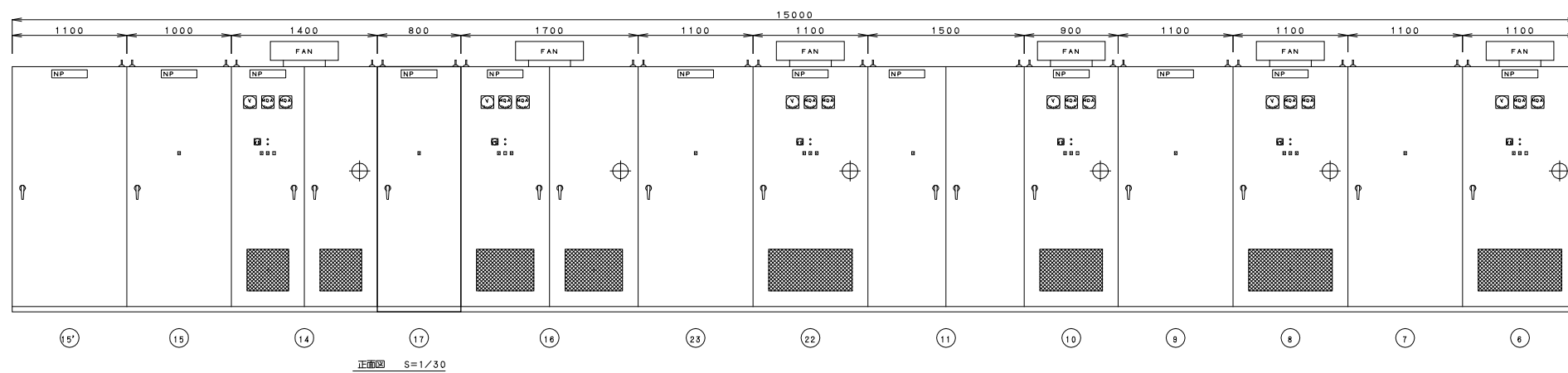
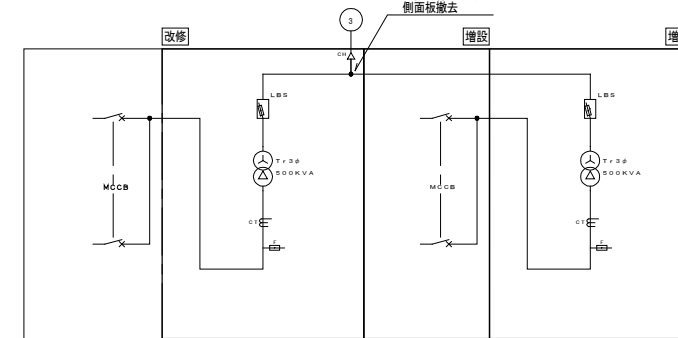
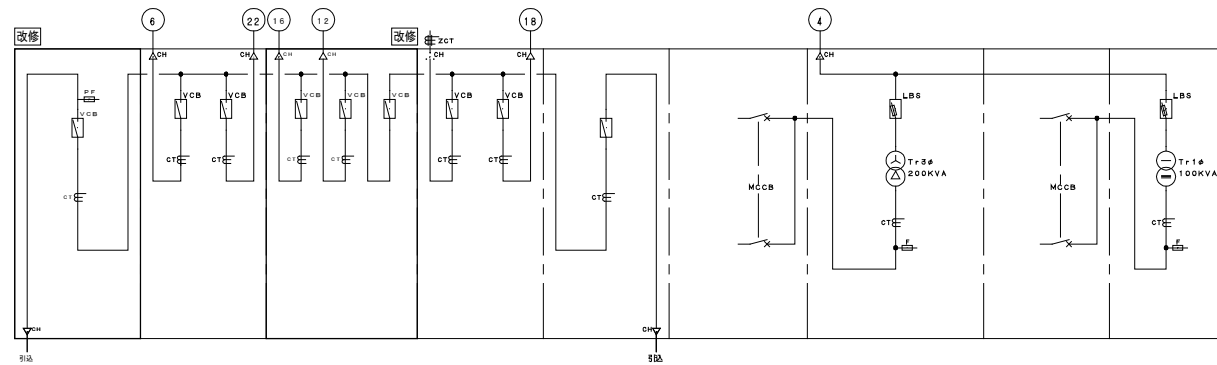
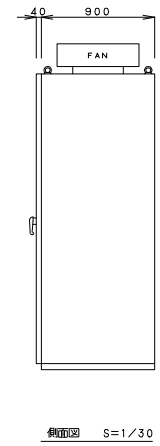
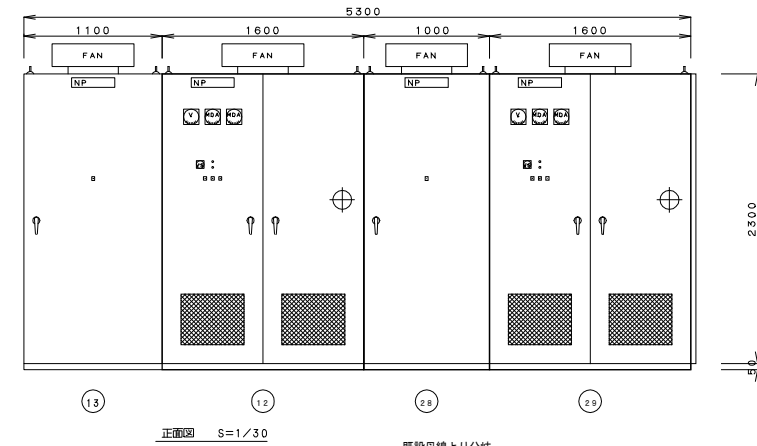
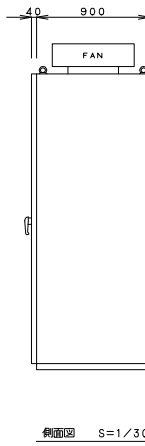
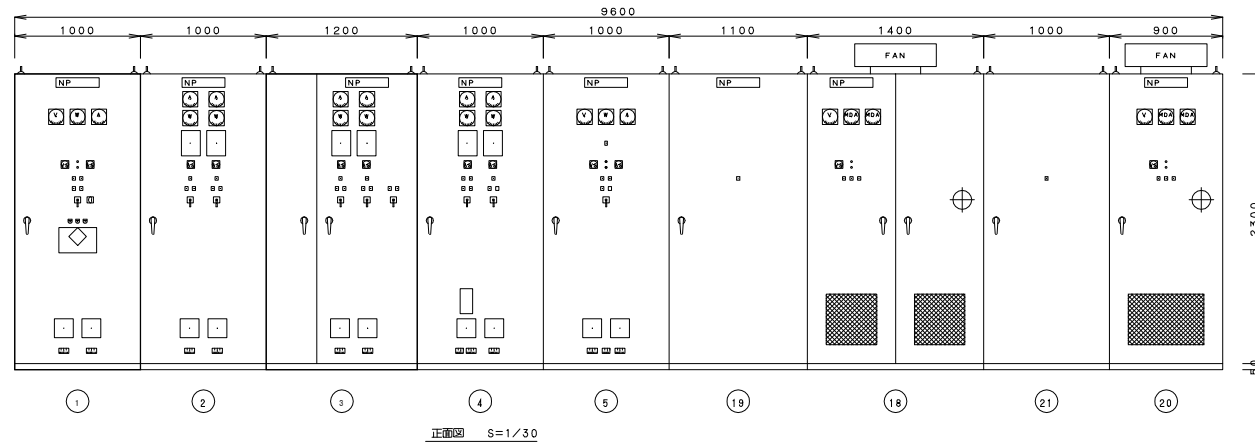


設備NO.	設備名称	負荷容量 KVA	ケーブルサイズ mm ²	MCCB仕様	
				F	AF/KAT
L-08-11	31.6 KVA	CVT 100	3	225/175	
L-01-11	36.7 KVA	CVT 100	3	225/200	
L-02-11	33.5 KVA	CVT 100	3	225/175	
L-03-11	45.5 KVA	CVT 100	3	400/250	
L-04-11	35.5 KVA	CVT 100	3	225/200	
L-05-11	39.7 KVA	CVT 100	3	225/200	
L-06-11	27.5 KVA	CVT 100	2	225/150	
L-07-11	36.4 KVA	CVT 100	3	225/200	
L-08-11	20.0 KVA	CVT 60	3	100/100	
L-09-11	22.7 KVA	CVT 100	3	225/225	
L-10-11			3	100/100	
L-11-11	39.7 KVA	CVT 150	3	225/200	
L-12-11	41.8 KVA	CVT 150	3	225/225	
L-13-11	56.5 KVA	CVT 200	3	400/250	
L-14-11	40.0 KVA	CVT 150	3	225/225	
L-15-11	39.6 KVA	CVT 150	3	225/200	
L-16-11	35.7 KVA	CVT 150	3	225/200	
L-17-11	40.1 KVA	CVT 100	3	225/175	
L-18-11	32.2 KVA	CVT 150	2	225/175	
L-19-11	31.4 KVA	CVT 150	2	225/175	
L-20-11	18.8 KVA	CVT 60	3	100/100	
L-21-11			3	225/225	
L-22-11			2	50/15	
L-23-11			3	225/225	
L-24-11			3	100/100	
L-25-11			3	225/175	
L-26-11			3	225/225	
L-27-11			3	100/100	
L-28-11			3	225/175	
L-29-11			3	225/225	
L-30-11			3	100/100	
L-31-11			3	225/225	
L-32-11			3	225/225	
L-33-11			3	225/225	
L-34-11			3	225/225	
L-35-11			3	225/225	
L-36-11			3	225/225	
L-37-11			3	225/225	
L-38-11			3	225/225	
L-39-11			3	225/225	
L-40-11			3	225/225	
L-41-11			3	225/225	
L-42-11			3	225/225	
L-43-11			3	225/225	
L-44-11			3	225/225	
L-45-11			3	225/225	
L-46-11			3	225/225	
L-47-11			3	225/225	
L-48-11			3	225/225	
L-49-11			3	225/225	
L-50-11			3	225/225	
L-51-11			3	225/225	
L-52-11			3	225/225	
L-53-11			3	225/225	
L-54-11			3	225/225	
L-55-11			3	225/225	
L-56-11			3	225/225	
L-57-11			3	225/225	
L-58-11			3	225/225	
L-59-11			3	225/225	
L-60-11			3	225/225	
L-61-11			3	225/225	
L-62-11			3	225/225	
L-63-11			3	225/225	
L-64-11			3	225/225	
L-65-11			3	225/225	
L-66-11			3	225/225	
L-67-11			3	225/225	
L-68-11			3	225/225	
L-69-11			3	225/225	
L-70-11			3	225/225	
L-71-11			3	225/225	
L-72-11			3	225/225	
L-73-11			3	225/225	
L-74-11			3	225/225	
L-75-11			3	225/225	
L-76-11			3	225/225	
L-77-11			3	225/225	
L-78-11			3	225/225	
L-79-11			3	225/225	
L-80-11			3	225/225	
L-81-11			3	225/225	
L-82-11			3	225/225	
L-83-11			3	225/225	
L-84-11			3	225/225	
L-85-11			3	225/225	
L-86-11			3	225/225	
L-87-11			3	225/225	
L-88-11			3	225/225	
L-89-11			3	225/225	
L-90-11			3	225/225	
L-91-11			3	225/225	
L-92-11			3	225/225	
L-93-11			3	225/225	
L-94-11			3	225/225	
L-95-11			3	225/225	
L-96-11			3	225/225	
L-97-11			3	225/225	
L-98-11			3	225/225	
L-99-11			3	225/225	
L-100-11			3	225/225	

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事
				受変電設備 単線結線図 (改修)
				縮尺 N.S
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-32
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務 (設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

研修棟

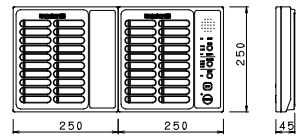
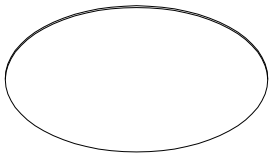
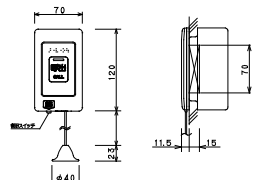
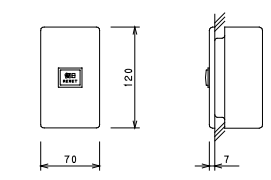
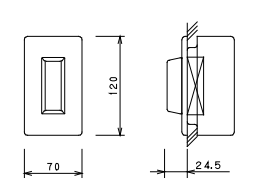


- ① 高圧受電盤 (常用)
- ② 高圧饋電盤 No.1
- ③ 高圧饋電盤 No.2
- ④ 高圧饋電盤 No.3
- ⑤ 高圧受電盤 (非常用)
- ⑬ 低圧非常動力 プレーカー盤
- ⑭ // トランス盤 (Tr 3#200KVA)
- ⑮ 低圧非常動力 プレーカー盤
- ⑯ // トランス盤 (Tr 1#100KVA)
- ⑰ 低圧電力 No.1 トランス盤 (Tr 1#200KVA)
- ⑱ // No.1 プレーカー盤
- ⑲ // No.2 トランス盤 (Tr 1#200KVA)
- ⑳ // No.2 プレーカー盤
- ㉑ // No.3 トランス盤 (Tr 1#200KVA)
- ㉒ // No.3 プレーカー盤
- ㉓ // No.4 トランス盤 (Tr 1#200KVA)
- ㉔ // No.4 プレーカー盤
- ㉕ 低圧電力 No.1 トランス盤 (Tr 3#500KVA)
- ㉖ // No.1 プレーカー盤
- ㉗ // No.2 トランス盤 (Tr 3#500KVA)
- ㉘ // No.2 プレーカー盤-1
- ㉙ // No.2 プレーカー盤-2
- ㉚ // No.3 トランス盤 (Tr 3#500KVA)
- ㉛ // No.3 プレーカー盤
- ㉜ // No.4 トランス盤 (Tr 3#500KVA)
- ㉝ // No.4 プレーカー盤
- ㉞ 総括監視装置

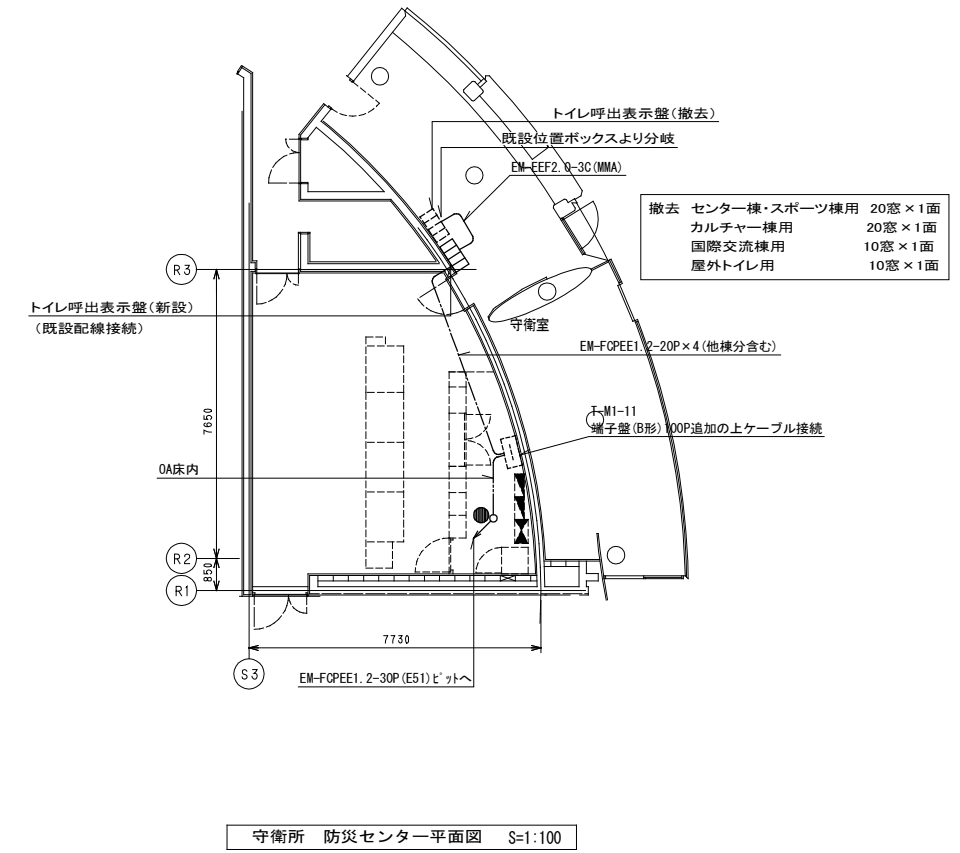
特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
			国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事
受変電設備 委図・プロジェクト (改修)			
縮尺 1月30日			
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務 (設備)			
			株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

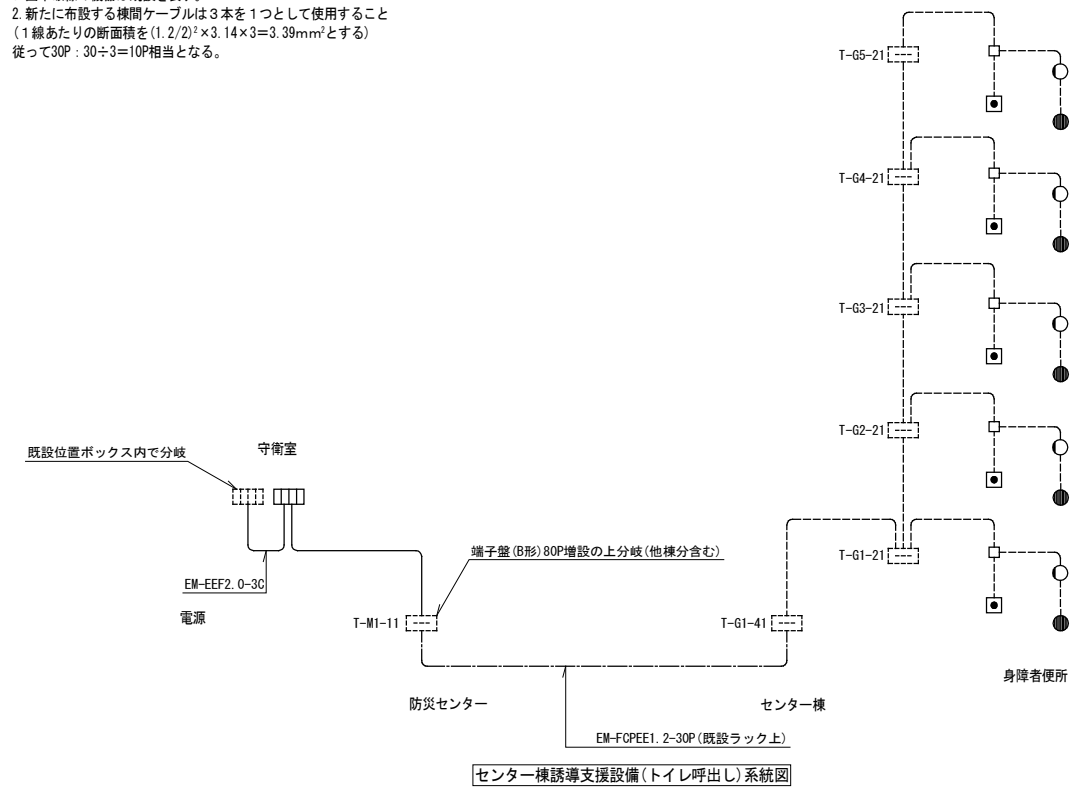
【トイレ呼出 機器姿図】

<p>トイレ呼出表示機 20窓×2</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>縦長形</td></tr> <tr><td>材質</td><td>カバー、ケース：AES樹脂/シャーシ：鋼板製</td></tr> <tr><td>呼出表示灯</td><td>LED（赤）</td></tr> <tr><td>呼出音</td><td>電子メロディー（8音）/トレモロ音/チャイム音</td></tr> <tr><td>呼出種別</td><td>一般呼出、緊急呼出</td></tr> <tr><td>操作スイッチ</td><td>復旧、呼出音停止、呼出音種、転送、設定</td></tr> <tr><td>電源</td><td>AC-DC100V、50/60Hz、最大21W（待機時2W）</td></tr> <tr><td>備考</td><td>/予表示/転送受入機能</td></tr> </table>	形状	縦長形	材質	カバー、ケース：AES樹脂/シャーシ：鋼板製	呼出表示灯	LED（赤）	呼出音	電子メロディー（8音）/トレモロ音/チャイム音	呼出種別	一般呼出、緊急呼出	操作スイッチ	復旧、呼出音停止、呼出音種、転送、設定	電源	AC-DC100V、50/60Hz、最大21W（待機時2W）	備考	/予表示/転送受入機能	<p>ブラックプレート</p> <p>東芝ライテック：LEDX-70200 相当品</p>  <table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>外径φ230</td></tr> <tr><td>本体</td><td>プラスチック / パーシボホワイト</td></tr> <tr><td>E-CORE</td><td>埋込穴黒色プレート</td></tr> </table>	寸法	外径φ230	本体	プラスチック / パーシボホワイト	E-CORE	埋込穴黒色プレート
形状	縦長形																						
材質	カバー、ケース：AES樹脂/シャーシ：鋼板製																						
呼出表示灯	LED（赤）																						
呼出音	電子メロディー（8音）/トレモロ音/チャイム音																						
呼出種別	一般呼出、緊急呼出																						
操作スイッチ	復旧、呼出音停止、呼出音種、転送、設定																						
電源	AC-DC100V、50/60Hz、最大21W（待機時2W）																						
備考	/予表示/転送受入機能																						
寸法	外径φ230																						
本体	プラスチック / パーシボホワイト																						
E-CORE	埋込穴黒色プレート																						
<p>呼出鐘</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>縦長形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）</td></tr> <tr><td>プレート/鐘</td><td>防音樹脂</td></tr> <tr><td>表示灯</td><td>LED（赤）</td></tr> <tr><td>呼びボタン/復旧スイッチ</td><td>ノンロック式</td></tr> <tr><td>点字</td><td>よびだし</td></tr> <tr><td>備考</td><td>JIS-C-0920 IPx5（防塵防形）適合</td></tr> </table>	形状	縦長形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）	プレート/鐘	防音樹脂	表示灯	LED（赤）	呼びボタン/復旧スイッチ	ノンロック式	点字	よびだし	備考	JIS-C-0920 IPx5（防塵防形）適合											
形状	縦長形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）																						
プレート/鐘	防音樹脂																						
表示灯	LED（赤）																						
呼びボタン/復旧スイッチ	ノンロック式																						
点字	よびだし																						
備考	JIS-C-0920 IPx5（防塵防形）適合																						
<p>復旧押釦</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>縦長形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）</td></tr> <tr><td>プレート</td><td>新造鋼製</td></tr> <tr><td>復旧スイッチ</td><td>ノンロック式</td></tr> </table>	形状	縦長形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）	プレート	新造鋼製	復旧スイッチ	ノンロック式																	
形状	縦長形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）																						
プレート	新造鋼製																						
復旧スイッチ	ノンロック式																						
<p>表示灯</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>縦長形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）</td></tr> <tr><td>プレート</td><td>新造鋼製</td></tr> <tr><td>表示灯カバー</td><td>ポリカーボネート</td></tr> <tr><td>表示灯</td><td>LED（赤）、DC8V</td></tr> </table>	形状	縦長形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）	プレート	新造鋼製	表示灯カバー	ポリカーボネート	表示灯	LED（赤）、DC8V															
形状	縦長形（JIS1専用スイッチボックスカバー付）																						
プレート	新造鋼製																						
表示灯カバー	ポリカーボネート																						
表示灯	LED（赤）、DC8V																						

※形状および寸法は参考とする

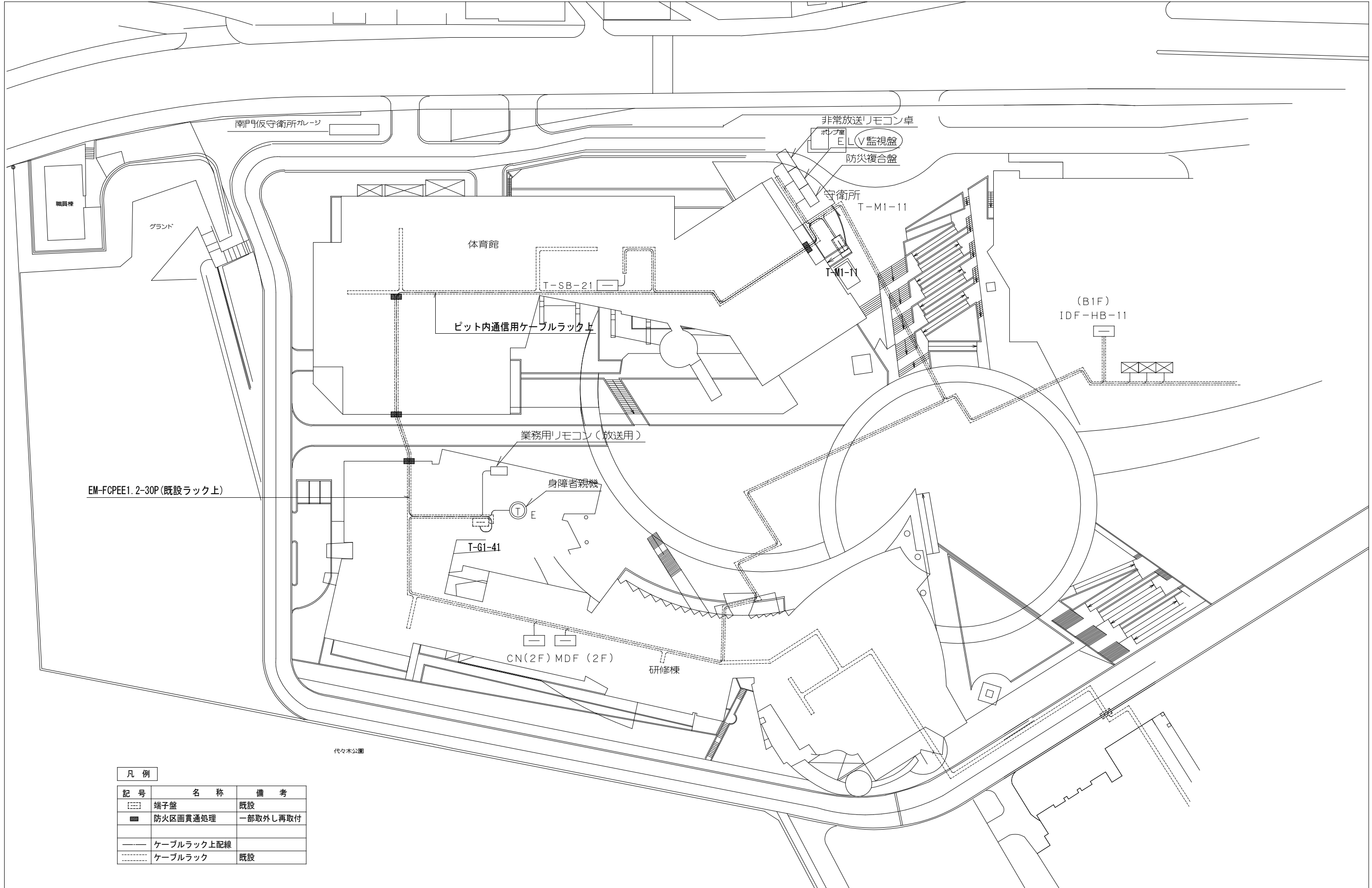


(注記)
 1. 図中破線の機器は既設を表す。
 2. 新たに布設する横間ケーブルは3本を1つとして使用すること
 (1線あたりの断面積を(1.2/2)²×3.14×3=3.39mm²とする)
 従って30P:30÷3=10P相当となる。



特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修工事
				誘導支援設備(HL呼出) 守衛室 配線図・機器姿図
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-40
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



凡例

記号	名称	備考
□	端子盤	既設
■	防火区画貫通処理	一部取外し再取付
—	ケーブルラック上配線	
- - -	ケーブルラック	既設

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟改修電気設備工事
				構内通信線路図
				縮尺 1/400
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-47
<small>業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)</small>				<small>株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬</small>